

Journal of the SHIZUOKA Association of Radiological Technologists

SHIZUOKA

J・O・U・R・N・A・L

Vol.8 No.4 1999(通巻133号)

目 次

会 告	第16回(社)静岡県放射線技師会通常総会の開催について	1
	第4回静岡県放射線技師学術大会の開催について	2
	第16回超音波部会研修会	3
お知らせ	平成11年度東海北陸地域放射線技師学術大会の開催	4
	公開セミナーの開催について	5
	平成11年度全国放射線技師総合学術大会	6
巻 頭 言		7
技師長等管理者研修会報告		8
静岡県健康福祉部委託 肺がん検診従事者講習会		9
第15回超音波部会研修会を終えて		10
全身の救急エコーの“虎の巻”発刊のお知らせ		11
西部地区 第2回地区会勉強会 第3回放射線セミナーを開催して		12
第40回東海四県放射線技師合同研究会		13
技師会等管理者研修会講演論文		
	在宅医療における放射線技師の役割	14
	リーダーとしての心構え・役割およびリーダーシップについて	19
	変革の時代(産業としての医療)	21
職制委員会アンケート結果報告		35
頭の体操		45



社団
法人

静岡県放射線技師会

会 告

第16回

社団法人静岡県放射線技師会通常総会の開催について

平成11年3月24日
社団法人 静岡県放射線技師会
会 長 吉 村 正 己

第16回社団法人静岡県放射線技師会通常総会を定款第20条第1項に基づき下記のとおり開催致します。

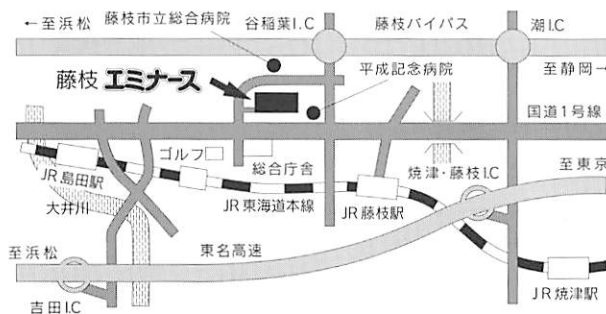
記

【日 時】平成11年5月29日（土）

【会 場】藤枝エミナース（静岡国民年金健康センター）

〒426-0077 藤枝市駿河台6丁目1番1号 ☎（054）645-1717

※第4回静岡県放射線技師学術大会と同時開催です。議案集・学術大会予稿集は後日送付致します。



交通のご案内

■電車をご利用の場合

新幹線静岡駅(名古屋方面からの場合は掛川駅)下車→

JR東海道線乗り換え→藤枝駅下車、北口よりバス13分 タクシー8分

■お車をご利用の場合

東名高速 焼津藤枝I.C.→国道1号線→約20分

藤枝バイパス谷稲葉I.C.→約20分

吉田I.C.→国道1号線→約20分

会

告

第4回

静岡県放射線技師学会の開催について

第4回静岡県放射線技師学会を下記とおり開催いたします。

今回は会員研究発表31題の他、「放射線技師の役割と実践 ～救急医療～」をテーマにパネルディスカッションを企画いたしました。

また、特別講演では国立天文台の渡辺 潤一先生による“星の生から死まで”と題した講演を予定しておりますので、多数の会員の方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

【日 時】 平成11年5月29日（土）～30日（日）

【会 場】 藤枝エミナース（静岡国民年金健康センター）

〒426-0077 藤枝市駿河台6丁目1番1号 ☎ (054) 645-1717

【内 容】 5月29日（土）

13:00～ 受付

13:30～14:45 第16回（社）静岡県放射線技師会通常総会

14:55～ 第4回静岡県放射線技師学会

14:55～17:10 研究発表

17:20～18:40 特別講演『星の生から死まで』

国立天文台 広報普及室長 渡辺 潤一 先生

18:50～ デコレーションパーティー（叙勲祝賀パーティー、及び懇親会）

5月30日（日）

8:30～10:54 研究発表

10:50～12:30 パネルディスカッション

『放射線技師の役割と実践 ～救急医療～』

【参加費】 会場整理費 正会員 1,000円

賛助会員 3,000円

宿泊・懇親会費 正会員 12,000円

（会場整理費含む） 賛助会員 18,000円

懇親会費 正会員 7,000円

（会場整理費含む） 賛助会員 12,000円

生涯教育のカウント数は4点です。

会 告

第16回超音波部会研修会の開催について

標記研修会を開催致します。

今回のテーマは『腹部超音波診断のピットフォール』としました。検査中に「これって何かなー」と思われるようなものについて、それぞれの領域で検討したいと思います。

奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。特に初心者の方は歓迎いたします。
なお、会場整理費は1,000円とさせていただきます。

記

【日 時】 平成11年6月19日（土）14：00～18：00

【会 場】 もくせい会館 1F 富士の間
〒420-0839 静岡市鷹匠3-6-1 ☎ (054) 245-1595

【テ ー マ】 腹部超音波診断のピットフォール

【主 催】 （社）静岡県放射線技師会 超音波部会

【協 賛】 株式会社日立メディコ
田辺製薬株式会社

【会場整理費】 1,000円

【内 容】

	座長	富士市立中央病院	遠藤 佳秀
①14：15～14：30	「パルスインバージョン & THI」	株式会社日立メディコ	田辺 浩二
②14：30～14：45	「フェリデックス製品概要、及び造影検査の新たな展開」	田辺製薬株式会社	網谷 和孝
③14：45～15：00	「肝領域のピットフォール」	静岡済生会総合病院	奥川 令
④15：00～15：15	「胆道領域のピットフォール」	静岡県立総合病院	（未 定）

－ 休 憩 機器展示をご覧ください －

	座長	富士健診センター	安池 健二
⑤15：30～15：45	「脾領域のピットフォール」	共立菊川総合病院	伊藤 誠一
⑥15：45～16：00	「後腹膜領域のピットフォール」	市立島田市民病院	樽松 文孝
⑦16：00～16：15	「消化管領域のピットフォール」	藤枝市立総合病院	秋山 敏一
⑧16：15～16：30	「婦人科領域のピットフォール」		

16：30～17：45 実習（指導：山本 満（総合病院静岡厚生病院） 奥川 令（静岡済生会総合病院））
〈株式会社日立メディコのご協力により実技指導を行います〉
（敬称略）

生涯カウント数は1点です。

お 知 ら せ

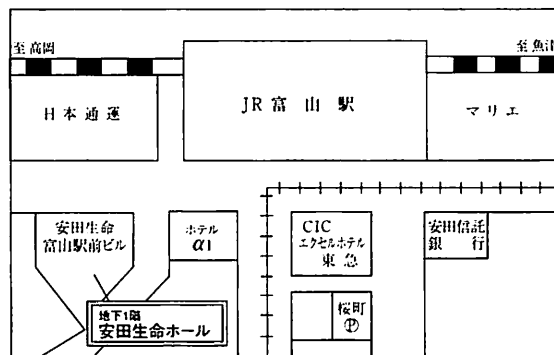
平成 11 年度 東海北陸地域放射線技師学術大会の開催

(社) 富山県放射線技師会の当番による平成11年度東海北陸地域放射線技師学術大会を、下記により開催致しますので、多くの会員の皆様をご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 【日 時】 平成11年 7 月 3 日 (土) 14:00～ 4 日 (日) 12:30
- 【会 場】 安田生命ホール 富山市宝町 1 - 3 - 10 ☎ (0764) 44-7006
- 【内 容】 (1) 特別講演 講師 (未定)
(2) パネルディスカッション「画像電子化の現状と将来」(通信と保存)
(3) 会員研究発表 20題
- 【主 催】 日本放射線技師会東海北陸地域放射線技師会
- 【後 援】 (社) 日本放射線技師会
- 【実 施】 (社) 富山県放射線技師会
- 【参加登録費】 1,000円
- 【その他】 生涯教育のカウント数は、1 日のみ参加: 3 点 2 日とも参加: 6 点

〈ご案内図〉



※当ホールには駐車場がありませんので、お車でお越しの際は
お近くの駐車場をご利用下さい。

お 知 ら せ

公開セミナーの開催について 診療放射線技師法を切る——技師法改正を前提として

すでにご承知のとおり、日本放射線技師会では下記要領にて公開セミナーを開催致します。
本会からも一人でも多くの会員が参加し、放射線技師の将来について大いに討論していただきたく、ご案内申し上げます。

記

【期 日】 平成11年4月17日（土）～18日（日）

【会 場】 （社）日本放射線技師会教育センター

〒510-0226 三重県鈴鹿市岸岡町1001番地 ☎ (0593) 82-8271

【参 加 費】 無料（宿泊費は有料）

【申込方法】 JART日本放射線技師会雑誌2・3月号の「公開セミナー申込ハガキ」を用いて申し込んでください。

お申し込みの方には、折り返しセミナー受講票をお送りします。なお、満員の際にはお断りする場合があります。

【プログラム】 （予定）

4月17日（土）

■山積する問題

中村 實・日本放射線技師会会長

■医療の現状と将来

小林 秀資・厚生省健康政策局局長

■医療政策と個々の問題

阿部 正俊・参議院議員

■医療関係者の身分法の問題点

岩崎 榮・学校法人日本医科大学常任理事

4月18日（日）

■技師の医療の中での立場

コーディネーター (未定)

パネリスト (未定)

■技師法の問題点と新法への模索

コーディネーター (未定)

パネリスト (未定)

【宿 泊】 申込は各自で教育センターにお申し込みください。

お知らせ

平成11年度全国放射線技師総合学術大会

放射線技師の役割 医療を求める人々のために

- 【期 日】 平成11年10月6日（水）～8日（金）
- 【会 場】 奈良県文化会館、奈良県新公会堂
- 【主 催】 （社）日本放射線技師会
- 【参加登録費】 事前登録の場合…………… 5,000円
当日および会期中登録の場合…10,000円
- 【懇親会会費】 事前登録のみ……………10,000円（会場等の関係で先着350名にて終了）

平成11年度 N2 000850
全国放射線技師総合学術大会

所属 _____

氏名 _____

放射線技師の役割
医療を求める人々のために



参加登録券 (席) N2 000850

所属 _____

氏名 _____

会員番号 _____

平成11年度 N2 000113
全国放射線技師総合学術大会

所属 _____

氏名 _____

放射線技師の役割
医療を求める人々のために



懇親会参加券

参加登録券 (席) N2 000113

所属 _____

氏名 _____

会員番号 _____

- 【申 込 方 法】 ①県技師会事務所までハガキ、またはFAXにてお申し込みください。
代金は銀行振込にてお願いいたします。

振込先：静岡銀行横内出張所

口座番号：119-0095501

加入者名：静岡県放射線技師会 会長 吉村 正己

その他不明な点がございましたら、東山理事(司馬外科医院(054)254-1576)までお問い合わせください。

- ②日本放射線技師会、ならびに教育センターにおいても受け付けております。

(社) 静岡県放射線技師会事業計画及び経過報告

開催予定日	平成11年度 (社) 静岡県放射線技師会事業計画	平成10年度 (社) 静岡県放射線技師会事業経過	各種役員会
4月 18日 24日	ビデオ・ライブラリー 【常設】 放射線展・医療被曝相談 【常設】 身障者無料検診 (西部) 第1回理事会	ビデオ・ライブラリー 【常設】 放射線展・医療被曝相談 【常設】 第1回理事会 4/18	常任理事会 2 編集委員会 MR部会 表彰委員会 企画委員会 学術委員会 実践委員会 常任理事会 2 コスモス 編集委員会 超音波部会
5月 21日 29～30日	*第56回 (社) 日本放射線技師会総会 (東京) 第16回 (社) 静岡県放射線技師会通常総会 第4回静岡県放射線技師学術大会 (藤枝エミナース)	第14回 (社) 静岡県放射線技師会通常総会 第3回静岡県放射線技師学術大会 5/30.31	常任理事会 2 コスモス 編集委員会 超音波部会
6月 13日 19日	第16回県親善ソフトボール大会 (西部地区) 第16回超音波部会研修会 レディースフォーラム しずおかジャーナルVol.9 No.1発行	第13回超音波部会研修会 6/20 しずおかジャーナルVol.8 No.1発行	常任理事会 2 編集委員会 3
7月 3～4日 10日 25日	平成11年度東海北陸地域放射線技師学術大会 (富山) 第1回放射線セミナー 第16回県親善ソフトボール大会 (西部地区) (予備日)	第1回放射線セミナー 7/18 第15回県親善ソフトボール大会 (東部地区) 7/26	常任理事会 2 編集委員会 表彰委員会
8月 1日	3rd全静オープンテニス大会	2nd全静オープンテニス大会 8/2	常任理事会 2 編集委員会 超音波部会
9月 4日	第2回理事会 第2回放射線セミナー (3地区) 第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会 (3地区) 第9回MR部会研修会	第2回理事会 9/5 第2回放射線セミナー (東部) 9/12 身障者胃・超音波無料検診 (中部) 9/20 第2回放射線セミナー (中部・西部) 9/26 第1回胃がん検診従事者講習会 (中部・西部) 9/26	常任理事会 2 編集委員会 超音波部会 常任理事会 2 編集委員会 3 学術委員会 企画委員会

28日	技師研修会 しずおかジャーナルVol.9 No.2発行	しずおかジャーナルVol.8 No.2発行	
10月 6～8日	*全国放射線技師総合学術大会（奈良）	第7回MR I 部会研修会 10／3	常任理事会 2 編集委員会 MR 部会 コスモス
16日	身障者無料検診 第17回超音波部会研修会	身障者胃・超音波無料検診（東部） 10／4	
24日 31日	第7回サッカーフェスティバル in 静岡（第一製薬） 第7回サッカーフェスティバル in 静岡（予備日）	静岡県放射線技師会創立50周年記念式典 10／17 第6回サッカーフェスティバル in 静岡 10／25	
11月 13日	平成11年度災害緊急時対策研修会地震・原子力対策編 第3回放射線セミナー（3地区）	第14回超音波部会研修会 11／7 災害緊急時対策研修会地震・原子力対策編 11／14 第3回放射線セミナー（中部） 11／21 第3回放射線セミナー（東部） 11／28 第1回胃がん検診従事者講習会（東部） 11／29	常任理事会 2 編集委員会 学術委員会 企画委員会
12月 4日	第3回理事会 肺がん検診従事者講習会 しずおかジャーナルVol.9 No.3発行	第3回理事会 12／5 しずおかジャーナルVol.8 No.3発行	常任理事会 2 編集委員会 3 選挙管理委員会 超音波部会
1月 22日	第7回アール祭	肺がん検診従事者講習会 1／9 技師長等管理者研修会 1／21	常任理事会 2 編集委員会 学術委員会 常任理事会 2 編集委員会 選挙管理委員会
2月 12日	第4回理事会	第4回理事会 2／6	
19日	第18回超音波部会研修会 第41回東海四県放射線技師合同研究会（岐阜） 第10回MR 部会研修会	第15回超音波部会研修会 2／20 第40回東海四県放射線技師合同研究会 2／21	
3月	第2回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会（3地区） 第17回（社）静岡県放射線技師会通常総会 しずおかジャーナルVol.9 No.4発行	第2回胃がん検診従事者講習会（中部・西部） 3／6 地区総会（中部・西部） 3／6 第2回胃がん検診従事者講習会（東部） 3／13 地区総会（東部） 3／13 第15回（社）静岡県放射線技師会通常総会 第8回MR I 部会研修会 3／20 しずおかジャーナルVol.8 No.4発行	常任理事会 2 編集委員会 3

（平成11年度*印の事業は、日本放射線技師会主催事業・アンダーラインは土曜日・アンダーラインは日曜日）

雑 感

(社) 静岡県放射線技師会 副会長 大石 雄史



2月25日、高知赤十字病院で臓器移植法に基づき、臓器提供者を前提とした脳死判定が実地され、28日に脳死と判定されました。この臓器移植法では「脳死で臓器を提供する場合に限り“脳死を人の死”」と定めています。

平成9年10月に施行されて以来初の脳死移植手術が実施され、心臓、肝臓、腎臓が4名の方に移植されました。ドナーのご家族の方々の勇気ある決断が、移植された方を生へといざない、重い病に苦しむ人たちに生きる希望を与えました。

初の脳死判定と言うことであらゆる方面で関心を集め色めき立ちました。一連の流れの中で、報道関係者のドナーの家族の方々への配慮が必要であり、プライバシーの保護と情報公開の調整に非常に難しいものがあると痛感しました。

平成10年5月に開催された第3回学術大会で全国臓器移植ネットワーク東海北陸ブロックセンターコーディネーターの加藤治先生に「脳死と臓器移植」というテーマで講演をいただいたり、息子の骨髄移植の難しさを身に染みて感じていたこともあり、今回の事は他人事ではありません。

さて、先日知人がある会で挨拶するのに上がってしまい話をすることができなくなってしまった。そこで、人前で話したりするときによく「上がっております。頭の中が真っ白です。」と言われる“上がり症候群”について考察してみました。

辞書を引いても、人前で上がるということ以外は、むしろ上がることを期待することの方が多くあります。

麻雀と麻雀は上がらなければだめ。と言うように、麻雀は舞い上がることを絶対条件とし、麻雀も上がっていくらの世界です。会社の営業・病院の経営・子供の学業等の成績も全て上がることを願い一生懸命努力します。私共サラリーマンも、給料の上がることを熱望し頑張るのです。

人前で上がるのは、緊張のあまり舞い上がり、のぼせ上がるのだと言われています。舞い上がるとは、地に足がついていない状態を言い、のぼせ上がるとは、漢字で逆上と書くように血が頭に上り理性を失うことです。これにより一生懸命覚えたことを一瞬忘れてしまうことがあります。これが真っ白の状態のことです。この状態は、試験の問題を見たときとか、突然のトラブルが発生したときにも起こることがあります。いずれも極度の緊張により起きる現象で、一過性の記憶喪失の状態です。

私も経験があります。それは並の上がり方ではありませんでした。議会の本会議の席上で突然の質問を受け答弁をする事となったときです。こう答えよう、あれも説明しようと思案に着手し、答弁席に着き、答え始めたとき市長さんを始め議員の先生方の視線を一齐に受け、その独特な雰囲気から飲まれ、限りなくのぼせ上がった。声は上ずり、目の前はチカチカして見えなくなり、持病である腰はズキンズキンと痛み、その痛さは脳天まで突き上げて来ました。どのように答弁したのかよく覚えていないため、議事録が届くまでは不安の日々が続きましたが、それには核心に触れた答弁が記載されておりほっとした次第です。

最後になりましたが、第4回静岡県放射線技師学術大会を来る5月29日～30日に藤枝エミナースにて開催致します。演題数も年々増え、本年は31題となりました。会員の皆さんの多数の参加をお願い致します。

技師長管理者研修会報告

平成11年1月21日(木)

もくせい会館

昨年度に引き続いての今回の研修会には28名の技師長等主幹級の方々が参加され行われました。

内容的には3つの講演と座談会(意見交換会)で朝10時から夕刻5時までの長時間にわたる研修会となりましたが、医療進歩への対応と技師の資質向上を求められているこの時期、技師のリーダーである技師長等がこれらの研修を真面目に受け止めていただいたことは、必要かつ有意義なことであったと思います。

*講演1

『在宅医療における放射線技師の役割』をテーマとした高橋喜久彌先生の講義は社会的に在宅医療の関心が深まっていく中で、今後我々放射線技師がこれに携わっていかねばならない問題として捉え、また技師が果たす役割について講師自ら実践してきたことを中心に話され大変説得力のある講義内容でした。なお講師が放射線技師であったことも参加者には関心があつたように思います。

*講演2

深堀幸次先生の講演『リーダーとしての心構え、役割及びリーダーシップについて』は技師長等を組織における一人のリーダーとして捉え、職場における他部門との関係、また対人関係(上下関係等)などについての説明がなされ、いわゆる純粋な職員研修としての講義であったかと思います。リーダーとして基本的な心構えのお役にたてれば幸いです。



*講演3

最後に『変革の時代 産業としての医療』のテーマで野口雄司先生にお話していただきました。講師には昨年にも放射線セミナーで講演をされていたしておりますが、最近の医療界の変動を的確に捕らえた講師のお話は興味ある内容で、今後の医療の在り方や方針を計画していかなければならない技師長等には参考になるものと思います。

*座談会

座談会については西部地区増井会長の司会進行により、機器固定の問題、時間外業務の問題および技師会への提言の3テーマについて参加者に検討していただきました。

参加者には、たくさんの方の発言をいただきましたが、機器固定の話の中で機器導入時における実施(予算的に含める)の重要性、施設管理者はもとより病院全体としての防災意識の必要性などが検討されました。特に時間外業務については当直制と代休についての真剣な検討がありました。

技師会への提言は2~3人の方から「実習指導者認定について」、「業務統計について」の提言がありました。

常任理事(企画) 伊藤 生也

静岡県健康福祉部委託

肺がん検診従事者講習会

「肺癌検診のX線写真の読影上の注意事項」

平成11年1月9日(土)
静岡県医師会館

静岡県健康福祉部委託による「肺がん検診従事者講習会」(静岡県対がん協会と本会主催、(社)静岡医師会後援)が、平成11年1月9日(土)、静岡県医師会館において会員68名を含む144名が参加し開催された。

始めに、対がん協会の勝呂会長より主催者挨拶と、平成9年の肺がん検診実施状況の報告が行われた。

引き続き、名古屋市立大学医学部放射線医学講座教授 大場 覚先生による「肺癌検診のX線写真の読影上の注意事項」と題した講演が行われた。

この中で大場先生は、肺野の約30%は肺門、骨、縦隔、横隔膜と重なっているが、このような部位も丁寧に読影することが大切であることを、心陰影に隠れた結節のスライドを示しながら解説をした。また、肋骨との重なりで結節のはっきりしな

い場合、もう1枚追加撮影するならば側面ではなくAP撮影が有効であること、1枚の写真のみで異常を指摘することは難しいので、絶えず以前の写真と比較することは極めて重要なことであると説いた。

CT検診については、前年度の講師である国立がんセンター中央病院 金子 昌弘先生も述べていたが、問題点として擬陽性が多いことをあげていた。また、生検もX線透視では確認できないため、CTガイド下で行わなければならない等、今後の課題をあげた。

続いて、結節の大きさ、形状と辺縁の性状について、

- doubling Timeが原発性肺癌では30～490日、30日以内のものは炎症性腫瘍、500日以上のものは良性腫瘍の可能性が高い。
- 境界は良性が鮮明、悪性は不鮮明。
- 辺縁は良性が全周平滑、悪性はスピキュラ、不整葉状、胸膜陷凹像。
- 単純X線、X線断層で石灰化が認められたならば良性の可能性が高い。

等、分かりやすく説明され、最後に個々の所見にこだわるよりも、これらの所見を総合して判断することが重要であると結んだ。

胸部撮影はほとんどの会員が携わっている業務であるが、ただ撮影するだけでなく、何がどのように写っているのかという意識を常に持つことの大切さを再確認させられる講演であった。



講師の大場 覚先生

第15回

超音波部会研修会を終えて

超音波部会長 杉山 高

三寒四温の春を待つ言葉を信じてこの日はきっと暖かくなると思っていたが、寒い方に軍配が上ってしまった。が、その寒さも多くの参加者により解消されたように思われる。当日ご参加頂いた皆様にお礼申し上げます。さて、今回の研修会は各科急性疾患の対応をテーマに行った。

当日、参加できなかった会員のために概要を報告する。

メーカーからは、株式会社ネクサスとGE横河メディカルシステム株式会社からの2題の発表であった。

小野広伸氏は画像ファイリングシステムについて、画像の録画ができない時のバックアップ体制やレポート作成の方法について述べられた。東泉隆夫氏は、7.5MHzの探触子で20cmの深さでも音波の減衰が少なく画像を描出できるといった最近の華々しい技術の紹介をされた。

会員の発表は6題であった。

静岡県立総合病院・三浦孝夫氏は腹部急性疾患の代表的症例を最初に示された後、胃・小腸に認められた悪性リンパ種の希有な症例を呈示され参考になった。静岡済生会総合病院・増田和道氏は腸疾患の多くの症例を呈示してくれた。特に腫瘍を触知しない腸重積の診断に超音波が有用であると述べられた。富士市立総合病院・遠藤佳秀氏は小児の急性腹症について興味ある症例を紹介してくれた。特に虫垂炎についての検査法や腸間膜リンパ節炎についての話題を提供してくれた。藤枝市立総合病院・北川敬康氏は血管の急性疾患といった観点から、腹部大動脈や血栓などの症例をビデオを交えて報告された。特に大腿動脈から膝窩動脈にかけての走査方法をビデオで解説され参考になった。また同院の溝口賢哉氏は主に心臓にお



ける急性疾患についての超音波診断の意義について述べられた。中でも急性心筋梗塞の症例や心停止の症例をビデオで紹介され、初めて見た方も多かったと思う。総合病院清水厚生病院・吉田忠尚氏は整形領域の急性疾患について興味ある症例を多く呈示してくれた。特にアキレス腱の断裂の評価についてや肉離れといった筋損傷についても言及され、整形領域における超音波検査の普及が大いに期待される所である。

今回の研修会を通じて超音波検査が救急時の診断に真の力を発揮する様子を垣間見て帰られた方は多いと思われた。

その後、いつものようにGE横河メディカルシステム株式会社のご協力を頂き、6時近くまでの腹部、心臓の実習を行い閉会となった。

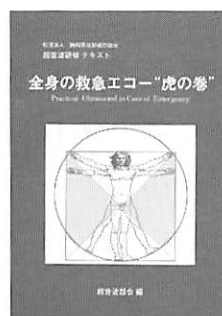
また、今回は部会研修会15回を記念し、「全身の救急エコー“虎の巻”」を関係者のご協力により作成した。通称「赤本」と呼び、親しんで頂ければと考えている。

なお、次回は平成11年6月19日（第3土曜日）もくせい会館・富士ホールで行います。テーマは「腹部超音波検査のピットフォール」としました。初心者やベテランの方が日常苦慮するそれぞれの領域における超音波画像に、他の裏付け画像を多く用いた講演とします。実践的で緊張感のある発表会にどうぞご期待ください。

(社) 静岡県放射能技師会の出版

全身の救急エコーの“虎の巻” 超音波部会編

の発刊のお知らせ



超音波部会編集による「全身の救急エコーの“虎の巻”」を発刊することとなりました。つきましては会員の方々にも是非読んで役立てていただきたく思います。また本会以外の方（医師、臨床検査技師など）にもご紹介いただけましたら幸いです。

この度、「全身の救急エコーの“虎の巻”」を執筆しました。そして、(社) 静岡県放射線技師会第15回超音波部会研修会で、研修テキストとして活用してもらった結果、反響の大きかった事に驚きました。

これを執筆した動機は、第一線で超音波検査に関わっているものが、全身を視野に入れた超音波のみの系統的超音波検査マニュアルが未だなかったからです。

私たちは早くからこのことに気付き、超音波部会研修会でのテーマとしても取り上げ検討してきました。また、藤枝市立病院の超音波科でも、救急疾患の超音波検査の有用性を様々な視点で捉え、患者さんの貴重なデータを漏らさず分析し、テキストへのチェックポイントとしてまとめることができました。

私たちのこうした体験が、この分野で働く多くの医療従事者のために役立てることができれば、そして、住民の方々が、この検査の優れた事実を知って頂き、その恩恵を一人でも多くの方が享受できるきっかけとなれば、急性疾患における超音波検査は普遍的検査として定着し、社会に認知してもらうことができる考えたからです。

また、この検査がプライマリーケアの第一線で働く開業医の先生方にも定着させることができれば、患者さんは、放射線による被曝もなく、痛みもなく、前処置もいらなくて、その場で結果が分かるため、最短時間での診療治療が可能になり、啓蒙による社会的意義の大きさを推測することができるからである。

(社) 静岡県放射線技師会 超音波部会長 杉山 高

お問い合わせ (社) 静岡県放射線技師会

Tel 054-251-5954 Fax 054-251-9690

又は 藤枝市立総合病院 超音波科 杉山 高

Tel 054-646-1111 Fax 054-646-1122

販売価格 定価 2000円 (会員特別価格 1000円) 送料別

■西部地区■

第2回地区会勉強会

第3回放射線セミナーを開催して

平成10年12月12日(土)

磐田市立総合病院

年の瀬も押し迫った12月12日(土)、磐田市立総合病院の講堂にて第2回西部地区会勉強会と第3回放射線セミナーを開催した。

始めに勉強会では、画像のネットワークを取り上げた。CT、MR、DSA等の他にX線写真もデジタル化されて、画像がネットワーク上で転送、保管されるようになってきている。

そこで、シーメンス旭メディテックのネットワークグループの森周平先生に基礎知識を、またプロダクトプロモーショングループの伊藤慶策先生にデジタルシネ等に関してシーメンスの製品の紹介を交えて話して頂いた。基礎からの話だったので分かり易かった反面、少し物足りなく感じた方もいたのではないだろうか。

そんな中から「動画などシネフィルムから他の媒体に変わっても保険請求ができない。だから、メーカーがもっと積極的に働くべきでは？」との鋭い質問も飛び出し、現在の問題点が浮き彫りになった。

続いてセミナーに入り、エーザイ株式会社の今西良一先生より「造影剤の副作用対策について」という演題で検査前、検査中、検査後において、その時々でどのようにしたらよいかを話して頂いた。技師が患者さんにできることとしては、検査前の水分制限は必要ないと伝えること、検査に関して安心感を持ってもらうこと、不安にさせないことなどで、これらを念頭に検査に望んで欲しいとのことであった。

次に趣向を変えて、プーこどもクリニック院長

の池田信彦先生に「マジックの楽しみ方」という演題で実演を交えた楽しいお話を伺った。「マジックには、やる側・見る側という両側面からの楽しみ方がある」ということについて話して頂いた。見る側としては、やはり見ながらタネを考えるとというおもしろさ。またやる側としては、タネを知っていてもそれを表に出さない演技力を身に付け、自分が楽しみながらみんなで楽しむこと。他にも、マジックは常識から外れた意外性が「あっ!!」と言わせるわけだから、常識人にはもってこいであること。池田先生には「口上を言わない」「何度もやらない」「タネを証さない」というマジックの3原則があること等々。マジックの話術ながら流暢にお話頂き楽しい時間を過ごすことができた。

その後、磐田市立総合病院の方に無理を言っ新病院の放射線部内を見学させて頂いた。

忘年会シーズンにも関わらず47名の出席があり、趣向は変わっていたが主催者側も存分に楽しめて非常に良い勉強会になったと思う。



第40回東海四県放射線技師合同研究会

平成11年2月21日(日)
名古屋国際会議場

平成11年2月21日(日)、第40回東海四県放射線技師合同研究会が、名古屋国際会議場 141・142号室にて開催された。

冒頭、当番県である(社)愛知県放射線技師会の山口会長の挨拶があった。

『がん検診』をメインテーマに、まず、シンポジウムとして東海四県代表のシンポジストが各々の担当として意見を述べられた。『「がん検診の有効性等に関する情報提供のための手引き」について』と題して三重県総合保険センターの仲西氏はこの研究書の内容を細かく説明された。本県代表の田方保険医療対策協会の桑沢氏は肺がん検診の現状を前述の手引き書と照らし合わせながら自らの意見をふまえ報告された。3番目のシンポジストの築港病院の西川氏は現状の健診業務の実状と手引書の内容を照らし合わせ、自らの健診業務の報告と症例を供覧された。4番目の大垣市民病院の川地氏は超音波検査に携わる技師の立場から多数の部位・臓器について検討され、検診業務への方向性を述べられた。5人目のシンポジストは愛知県健康づくり振興事業団の山口氏で「乳がん検診の有用性」について社会的背景や乳がん検診システムのガイドラインなどを説明された。

昼食休憩後、コニカ株式会社の塚田先生より環境を考えた固形錠剤型の処理システムについて処理液の軽さ・溶解性、包材の防湿性や廃棄のし易さ等について話され、自然環境保全に貢献していると強調された。

特別講演Ⅰでは『がん検診の有効性評価について』と題して「がん検診有効性評価に関する研究班」のメンバーであられた愛知県がんセンター研究所疫学第二研究室長の黒石哲生先生の講演があ



った。先生は冒頭、「検診に疑問」と報道された新聞記事の事話された。続いて研究班の報告内容についてそれぞれのがん検診の有効性評価を述べられた。胃がん検診の有効性については40～60%、子宮頸部がんについては減少効果ありが80%、発生予防効果は50～60%である。子宮体部がんについて有効性のデータはない。大腸がんの死亡率減少効果は60%などいろいろな資料を供覧してくれた。

特別講演Ⅱは愛知県がんセンター病院医長 岩瀬先生による「乳がんの画像診断」の話であった。先生はまず乳がん組織の断面スライドを表示され乳がんは乳管の細胞から発生し、乳管内を這って広がると説明された。講演は組織スライド・マンモグラフィー・超音波画像などの画像をふんだんに取り入れ、話も分かりやすい構成でした。マンモグラフィーの読影に関する説明は腫瘍の形状・辺縁・濃度、石灰化の状態、その他の所見など、読影のポイントを話された。

最後に来年度当番県である(社)岐阜県放射線技師会の会長より「来年もたくさんの会員の皆様のご参加をお待ちしております。」との挨拶で終了した。

在宅医療における放射線技師の役割

愛知医科大学附属病院 中央放射線部
高橋 喜久彌

1. 「放射線技師の役割」は、世界放射線技師会が提唱（1993.9）し、日本においては日本放射線技師会の定期総会（1996.6）でその役割を実践することが採択された。その後、全国放射線技師総合学術大会でのシンポジウムや、第11回 ISRRT世界大会でのパネルディスカッション等が開催されている。ISRRTの提唱した文言には本日のテーマである在宅医療そのものについての記述は記載されていないが、診断部門の範疇に入ると思われる。しかし、医療施設内と医療施設外での役割は、共通している部分も多々あるが、大きな違いもある。在宅では特に医療人としての役割が重要になってくる。今回、はじめに在宅医療および在宅での放射線業務についての現状について、それから今日のテーマである役割について述べる。少しでも在宅医療に関心を示して頂ければ幸いである。
2. 「医療の目的は患者を家庭に返すことです」今、医療の世界では在宅化への波が音を立てて動いている。病院を離れて、住み慣れた家庭や地域、職場で病気や障害と付き合いたい。在宅介護を支える社会的サービスが地域に生まれ、医療技術の在宅化の工夫が進み、そんな「夢」がかなえられる時代がやってきた。（朝日新聞、1994.1）そして新しい技術や機器の開発などにより、在宅医療サービスの範囲は広がってきている。
3. 在宅でのX線撮影の必要性（愛知県下 1995.4）の調査では、「必要と思う」73%、「必要としない」15%。また必要と思われるX線撮影部位は、「胸部」43%、「腹部」20%、「四肢」18%、「脊椎」14%、「頭部」3%、「その他」1%であった。実際に在宅患者のX線撮影および超音波検査の実施率は、それぞれ9%、14%であった。
4. 在宅での要介護者数は、平成7年全国で総数111万2千人、そのうち寝たきり者数33万1千人。65才以上に限ると総数86万1千人、うち寝たきり者数28万4千人。また、寝たきり期間は3年以上が半数を占め、1年以上3年未満が約25%となっており、寝たきりの状態が長期間におよぶことがわかる。
5. 平成6年11月、厚生省は診療用エックス線装置の使用場所について、「医療法施行規則第30条の14により、適切な構造設備を備えたエックス線診療室で使用するを原則として指導しているところであるが、近年、居宅等医療施設以外で安易に当該装置を使用する例が見受けられるところである。ついては、当該装置の使用場所の制限について、関係者に対し十分徹底されたい。」とした禁止の通知を各都道府県へ行なった。また、医療施設以外でのX線撮影装置使用状況について、各自治体に報告を求めたところ、結核検診を目的とした使用が年間500件を越える自治体があることが明らかになった。

6. 秋田県では、県内の特別養護老人ホームでの結核検診で、寝たきりのお年寄りに対して持ち運びできるポータブルX線撮影装置を使用していた。しかし、厚生省の指導により、この装置の病院以外での使用を禁止されたため、寝たきりのお年寄りをストレッチャーに乗せたまま、検診車の後部にあるリフトを使って車内の撮影室に移動させ、寝たままエックス線撮影が出来る特別注文の結核検診車(さわやか1号)を導入し(約4千万)、平成7年6月から秋田県総合保健事業団が県内を巡回して検診を実施するようになった。

7. 携帯型X線撮影装置は、1970年代から型式が変わらず販売されており、うち2社は、1995年と1996年に販売を停止した。しかし、1996年に携帯型としては初めてのインバーター制御による装置が販売開始された。

8. 「わが国の医用放射線被曝と在宅医療」と題して、平成9年3月1日広島で公開シンポジウムが開催された。以下に要点を紹介する。

- ・藤田保健衛生大学 古賀佑彦先生は“医療における放射線管理の充実と在宅医療”として厚生省が平成8年3月にまとめた放射線管理の充実に関する検討会の報告書の中の、“今後の在宅医療の充実に向けての管理の在り方”について紹介した。

- ・厚生連広島総合病院放射線腫瘍科 本家好文先生は、“末期がん在宅ケアにおける放射線診療の問題点”として、末期がん患者では、在宅ケアを継続できるかどうかの判断をくだしたり、病状に対する患者や家族の不安を軽減するために、適切な放射線診療が要求されることがある。最も緊急を要するのは骨転移に伴う病的骨折である。転移のため脆弱となった骨が体位変換などで容易に骨折を起し、急激な激痛を生じた例を数例経験した。そのような場合にがん性疼痛の増強と判断を誤り、鎮痛剤の増量だけで対応したために苦痛の除去が遅れたことがある。骨折に関する確診にはX線撮影が最も重要であり、また胸水の貯留や肺炎の合併なども患者、家族に対する納得のいく説明を行なうためにはX線撮影が必要になることもある。現実には携帯用撮影装置を保持している施設は限られており、また、放射線技師の在宅診療に関する診療報酬上の保証がないという経済的な問題点も解決する必要がある。

- ・広島YMCA訪問看護ステーション「ピース」所長 馬庭恭子先生は、“在宅看護の現場からみた放射線診療の現状と課題”として在宅で実施されている検査内容から、在宅看護で経験し、かつ有用であった放射線による検査は肺炎、骨折の診断である。高齢、がん末期場面での在宅療養継続か入院かの重要な選択となり、予後にも影響をおよぼす。また、検査時におけるクライアント、家族への説明、合意は不可欠である。

- ・中国新聞社松江総局記者 山内雅弥氏は、“在宅医療における放射線の利用 ～市民が抱く期待と不安～”として、在宅診断のもたらす効果と安全性の確保を両立させる道はあるのか、をテーマに岩手県遠野市の訪問診療について紹介した。また、広島県歯科医師会では、歯科診療ユニットとデンタル用エックス線撮影装置を備えた在宅訪問歯科診療車を導入した。そして寝たきりのお年寄りや障害者の在宅歯科診療に役立てようとしたが、現行の医療法下では急な要請になかなか対応出来ない現状を紹介した。また、原爆被災地である広島市では、市民の抱く不安は根強い。放射線を用いた診断や治療についての正しい情報が市民に提供されていないことも考えられる。病院のような十分放射線防護対策もなされていないだけに、従事者も含めた被曝管理が今後大きな問題となる。

9. 在宅歯科診療について

在宅歯科放射線診療における放射線診療の必要性について、平成9年12月13日の「在宅医療におけるX線装置の利用と防護の問題点に関する研究」班会議資料から、東京医科歯科大学歯学部歯科放射線学教室佐々木武仁先生は、愛知県歯科医師会の在宅寝たきり老人等歯科医療推進事業データ（日本歯科新聞 1997.11.11）から、特に顎骨の慢性炎症の原因となっている歯周病や歯周肉芽腫で観血的処置が必要とされる場合にはX線写真による診断情報が不可欠で、それが出来なければ1次的な薬物療法を選択せざるを得ない、としている。また、在宅歯科診療における、比較的頻度の高いX線検査目的を下記としている。

（歯科口内撮影法とパノラマ撮影法を中心に）

義歯作成時の術前検査：顎骨状況の検査、埋伏歯の有無と位置

歯周病関連のX線検査：隣接面齶触の有無、2次齶触の有無、齶触の深度、歯髄との位置関係、歯根と歯髓腔の形態等

歯周病関連の検査：歯槽骨の吸収状況、歯石の付着状況等

顎骨、鼻腔・副鼻腔の検査：顎骨の炎症、埋伏知歯と下顎管との位置関係等

顎関節の検査：顎関節疾患の診断

10. 国は80歳で歯20本残す運動（1989～）を呼びかけてきており、一生涯を生き生きと暮らすためには、何本の歯が必要かと考えた結果としている。歯がたくさん残っている人ほど生活自立度が高く、ゼロの群は20本以上の群に比べて3倍寝たきりが多かったとしている。だが、自分で口腔ケアができなくなった時が問題であり、歯科医師の中田和明さんは、「介護者が同じようにケアしてくれればいいが、それは難しい。できなくなると、3ヶ月で虫歯や歯周病で悲惨な状態になるという。自分で磨けなくなったとき、歯が多くある人ほどケアは大変で複雑になる。80歳で20本残す運動を推進するのに並行してその対策を急がなくては、この運動は「人生の終末にみじめな状況を押しつける悪策になりかねない」と指摘している。

今後在宅で療養している人は、残存歯数の多い人が増加し、それに伴って歯の治療の必要性も増えると予想される。しかし、在宅医療に関するQ&Aと解説（医療放射線防護連絡協議会）をみても、在宅での歯科X線撮影のうちパノラマ撮影は使用できないとしている。そうすると当然、在宅での歯科X線撮影はデンタル撮影に限られ、歯が多い分だけ回数も多くなり、被曝が増加するものと考えられる。

11. 在宅医療におけるエックス線撮影装置の安全な使用について

平成10年6月30日、厚生省医薬安全局安全対策課長は、各都道府県衛生主管部長に対して、次のような通知を行なった。

標記について、高齢化社会の進行、在宅医療の普及に伴い、患者の居宅におけるエックス線撮影の必要性が高まっていることから、今後、医療法施行規則第30条の14（使用場所の制限）において定めるエックス線装置がエックス線診療室以外で使用できる場合のうち、「特別の理由により移動して使用する」場所に、患者の居宅を含めることとしたので通知するものである。なお、エックス線撮影装置を患者の居宅において使用する際には、「在宅医療におけるエックス線撮影装置の安全な使用について」（別添）を参考に、安全性に配慮して実施されるよう関係者への周知徹底方よろしく願いする。

さらに、－在宅医療におけるエックス線撮影装置の安全な使用に関する指針－が同じく事務連絡によって通知されている。

(内容は、在宅医療におけるエックス線撮影装置の安全な使用に関するQ & Aと解説医療放射線防護連絡協議会 ブックレット・シリーズ、(社)愛知県放射線技師会ホームページ (<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/AART/>)参照)

12. 医学、医療における医療人の在り方

診療放射線技師は、技師としての役割の前に、医療人としての役割を果たさなければならない。医療人としての役割とは、

- ・幅広い教養を持った感性豊かな人間性
- ・生命の尊厳についての深い認識
- ・国民が望む人間中心の医学、医療を推進
- ・医療人は生涯にわたり、倫理観と責任をもつ

(21世紀医学・医療懇談会第1次報告)

13. 在宅医療と在宅ケア

在宅医療とは何か？医学ジャーナリスト牧潤二氏は次のように述べている。医療関係者や一般の人に聞くと、返ってくる答えは実にさまざまであり医療関係者でも答えは違う、その大きな原因の一つとして、さまざまな用語の問題があり、たとえば「在宅医療」のほか、「在宅介護」、「在宅ケア」、「在宅看護」、「在宅福祉」といった用語があり、どれも在宅という言葉に冠しているからである。しかし、行政の観点からみると、意味はかなり違っていて、行政での医療に属するのが「在宅医療」や「在宅看護」であり、他は福祉に属している、と述べている。しかし、一般的には、「在宅医療」とは居宅において療養している人の生命に直接かかわる医療をいい、生活にかかわる援助を「在宅福祉」や、「保健」とし、全体をまとめて「在宅ケア」と考えていいのではないと思われる。さらに、「在宅ケア」についても明確に定義はなされていないが、医療、保健、福祉等の領域において多様な支援サービスを、各分野が連携して必要なケアを提供し、個人が身体的、精神的、社会的に適切な機能を維持出来るように援助する包括的ケアといわれている。あるいは、在宅で療養している個人に対して、人間が人間らしく生きていくことへの援助（人として尊厳をもって生活出来るよう援助すること）ともいわれている。

14. 高度な在宅医療および機器

医療技術、医療機器などの進歩により、在宅でもハイテクを使用しての医療が行なわれている。

- ・人工透析（連続携行式腹膜灌流や血液透析）
- ・在宅酸素療法
- ・中心静脈栄養
- ・在宅人工呼吸療法
- ・遠隔診療時のテレビ電話などである。

15. 在宅医療における医療人としての役割

医療施設での患者さんに対する基本的な心構えとして、ホスピタリティーという言葉がある。どんな訪問者に対しても親切にもてなすという考えからきている。では、反対に患者宅へ訪問する場合の

基本的な心構えとは何か。そこで重要なことは、居住者の領域を侵さない（Non Violation）ことと考える。例えば、

- ・患者、家族の生活観や宗教観に関して侵害しない。感冒や皮膚病などの疾患を持ちこまない。トイレの使用を控え、周囲への騒音の発生を防止し、居住空間の現状維持に努め、生活環境を汚染しない等
- ・医療以外の領域でも秘密の遵守（例えば経済状況や生活環境等）
- ・患者、家族の精神的心理的状況の認識
（患者にとって人生最大の試練であり、絶望的心理状況を理解する必要がある）
- ・高度な医療機器への対応
- ・医療チームの一員としての行動
- ・患者家族からの歓待を期待しない、また受けない
- ・玄関から始まり玄関で終わる（礼節をわきまえる）

16. 在宅医療における放射線技師の役割

- ・在宅医療における医療人としての役割の実践
- ・患者さんが受ける被曝線量の把握
- ・患者さんの周囲の線量分布の把握
- ・撮影装置の安全な使用
- ・装置の保守管理
- ・従事者に対する放射線の個人管理
- ・患者家族への十分な説明

17. 今後の展望

- ・要介護度認定のための診断にX線撮影の必要性
- ・在宅医療でのCTやMR検査、パノラマ撮影や眼底カメラ検査
- ・在宅から医療施設への画像情報伝達
- ・Post-CareからPre-Careへ
- ・在宅での放射線業務の拡充と放射線管理の充実

18. 在宅医療における放射線業務は、始まったばかりであるが、2000年4月から始まる介護保険制度によって、要介護度認定の等級の問題が起きるのは避けられない。その時、放射線画像情報等が有力な解決策のひとつとして大いに期待されるが、残念なことにその期待に応えるには、あまりにも全てにおいて体制を整える時間がなさすぎる。今後は、種々の組織としての取組みを早急に開始すべきと考える。

謝辞：本講演の機会を頂きました静岡県放射線技師会会長 吉村正己先生並びに役員の方々に感謝いたします。

■技師長等管理者研修会■

リーダーとしての心構え・役割

およびリーダーシップについて

(株)アドホック医療経営センター所長 深堀 幸次

I「管理職（リーダー）としての基本的理解」

■組織（組織の要素）とは？

組織とは：

（１）複数の人が集まった組織（集団・チームなど）には、それを構成するメンバー１人ひとりが理解し、認識している「共通の目的」というものがなければなりません。

（２）その「共通の目的」を達成するために、組織・集団・チームなどを構成するメンバー１人ひとりに「貢献しようとする意欲」がなければなりません。

（３）そして、その組織を構成するメンバー間、または各部門間においては、常に「積極的なコミュニケーション」がなければなりません。

II「管理職（リーダー）としての

組織内における基本的な役割と心構え」

■管理職（リーダー）と

仕事・人（上下左右）との基本的な諸関係

リーダーには①上司との諸関係、②部下・メンバーとの諸関係、③左右における同僚との諸関係があり、この上下左右の諸関係の中で常に仕事を遂行するということになり、この諸関係の中でリーダーとして「どう動く」「どういう役割・責務」があるのかを認識しなければなりません。

まず、上司との関係においてどのような点に留意しなければならないかと言えば、一言で言えば「良き部下として上司を補佐（サポート）すること」です。次に、同僚との関係においてどのような点に留意しなければならないかと言えば、一言で言えば、「仕事の上での相互の連絡・協調をよく保つこと」です。次に、部下との関係において

どのような点に留意しなければならないかと言えば、一言で言えば、「部下を通して与えられた仕事を遂行すること」です。

■管理職（リーダー）に

求められる（期待される）能力とは

通常、組織において組織人に求められる能力には①与えられた仕事を遂行するための「専門的・技術的能力」と②人との関係をスムーズにする「対人的能力」＝「人間関係能力」と③組織上の、あるいは仕事上における問題を発見したり、解決したり、先を読んだりする「概念化能力」という３つの能力があります。この３つの能力の中で、管理職（リーダー）に求められる（期待される）能力は何かと言えば、特に「対人的能力」＝「人間関係能力」ということになります。この「対人的能力」＝「人間関係能力」とは何か？と言えば、これこそがリーダーシップということになります。

III「リーダーシップとは？」

■リーダーシップとは何か？

私としては、リーダーシップとは『他人や集団の行動に影響を与えんとする試み』だと考えます。では、このリーダーシップはどうやって出てくるのか？どこから出てくるのか？と言えば、１つにはその人が事務長、婦長、技師長とうポジション（職位）を上から与えられた時に出てきます。もう１つには、そのリーダーに対する個人的な魅力であり、言い換えれば、これは、部下・メンバーからの尊敬の念・信頼・好意・支持です。

Ⅳ「効果的なリーダーシップを発揮するには？」

■効果的なリーダーシップを発揮する

4つの基本的なパターン

部門の管理者として、自身のチームのリーダーとして部下・メンバーを通して与えられた仕事を効果的、かつスムーズに遂行していくには、また、部門やチームにおける部下・メンバーとの良好な人間関係を維持するためには、その部門やチームを構成する部下・メンバー1人ひとりの成熟度（人間として、仕事上の知識・技術の）が高いか低いかをよく見極めながら、さらには部下・メンバーのものの見方や考え方を十分に捉えながらかわることが重要です。

○第1のパターン〔指示的なリーダーシップ〕

例えば、新入職員あるいは入社して1～2年という年齢的にも若く、仕事のキャリアとしてもまだまだ未熟な部下・メンバーとのかかわりにおいて重要なことは、その部下・メンバーの役割をしっかりと「規定」してあげることであり、何を、いつまでに、どうすべきなのか等をこちらから決めてあげることが必要です。

○第2のパターン〔説得的なリーダーシップ〕

例えば、入社して3～4年で年齢的にはまだ若いですが、仕事に対するキャリアはいくらか積んできて、仕事に対する意欲も多少は出てきた。しかし、まだ仕事に対する専門的な知識・技術に関する能力については欠けるものがあるというレベルの部下・メンバーに対しては、リーダーとしてのさまざまな「指示的な行動」は「高めて」あげることが必要であり、かつリーダーとしての「協力度」も「高く」なければなりません。そしてリーダーの考えや指示に対して「納得」してもらうための「話し合いの姿勢」を示してあげる必要があります。

○第3のパターン〔参加的なリーダーシップ〕

例えば、入社して5～6年で年齢的にも専門職としてのキャリアもそこそこ積んできて、人間としても、仕事に対する知識・技術も高まってきた（成熟してきた）という領域に入る部下・メンバーに対しては、仕事に対する「指示的な行動」は、それほど「高く」出さなくてもよいが、リー

ダーとしての「協力度」は「高めて」あげることが必要です。

○第4のパターン〔委任的なリーダーシップ〕

例えば、人職して7～8年以上で年齢的にも専門職としてのキャリアも十分に積んできて、人間としても、仕事に対する知識・技術（意欲・能力）も十二分に高まった（成熟した）という領域に入る部下・メンバーに対しては、仕事に対する「指示的な行動」は「低く」かつリーダーとしての「協力度」も「低く」というスタイルでかわることが必要です。

■リーダーが部下・メンバー（相手）に期待し求める態度をどうつくるか？

自身の部門やチームの中で、状況によって部下・メンバーに「こうあってもらいたい」とか「こうして欲しい」と期待し求める態度・姿勢（attitude）があります。そうした時に、リーダーとして部下・メンバーの態度・姿勢をどうつくるかは、有効なリーダーシップを発揮するのに重要なものとなります。もちろん、リーダーが部下・メンバーに期待し求める態度・姿勢には、時と状況によって異なりますが、相手に期待し求める態度・姿勢は、次の3つとなります。

①「従順」に従って欲しい、②「協力」して欲しい、③「自発性・主体性」を持ってやって欲しい、という何れかです。

相手に期待し求める態度・姿勢が「従順」か「協力」か「自発性・主体性」かということであれば、リーダーとしての自分自身の態度・姿勢・かわり方は、自ずと決まってくるものです。つまり「従順」であって欲しいのであれば、リーダーの態度・姿勢は「命令型」であり、「協力的」であって欲しいのであれば、リーダーの態度・姿勢は「相談型」であり、「自発性・主体性」を持って欲しいのであれば、リーダーの態度・姿勢は「任せる型」でなければなりません。

■ 技師長等管理者研修会 ■

変革の時代（産業としての医療） 【診療報酬体系の改革と医療提供体制の改革】 パートⅡ

（社）日本画像医療システム工業会 企画調査部会
経済評価委員会 委員長 野口雄司

医療を取り巻く環境変化については前回勉強会の時に、法律・制度多岐にわたり大きく変わろうとしていること、また、画像診断領域に於ける課題についても考えて参りました。

さて、ここにきて、二十一世紀の医療制度改革に向けて医療関係者含め、最大の関心事はこの「制度の抜本的改革論議」そのものの行方でありましょう。

医療保険福祉審議会にて、「診療報酬体系」や「薬剤給付」等幅広く論議されていますが、国会との関係や各種要因から一つの共通のベクトルを読むことが出来ないのが現状です。

動向如何によって、影響の最も受ける医療現場においては、このような進捗状況を危惧するところでしょう。

第二次医療法改正、第三次医療法改正と医療の供給体制に関する基本が提示され、各県「二次医療圏」を中心に病床機能の再検討が行われ、来るべく高齢化社会と疾病構造変化への対応を急がれる中、そして経済的裏付けのもと、明確な方向性が見失われることが生じる事になれば、それこそ日本の医療・保険制度の崩壊をも危惧せねばなりません。

このような状況下、今年に入り「医療保険福祉審議会」の「診療報酬体系見直し作業委員会」がまとめた報告書が公表されました。（平成11年度1月13日）この意見書のとりまとめに関しては、平成19年9月から13回にわたり検討を重ねてまいりました。

その基本になっているのが平成9年8月29日に公表された「二十一世紀の国民医療－良質な医療と皆保険制度確保への指針－」（与党協案）がそれであります。

もちろん、この報告書が最終ではありません。今後、日本医師会・健康保険組合・支払い側含め多岐にわたって意見調整がされ、取りまとめ作業に入ることになるでしょう。

いずれにせよ、今回はその骨子を確認し大きく変わる、そのフレームの内容を確認したいと思います。また、現在討議されている「第四次医療法改正」に向けての概要も忘れてはいけません。

医療の供給体制に係わる医療法改正と診療報酬改正内容は密に係わることは明らかであるからです。

詳細は下記原文参照

診療報酬体系見直し作業委員会 報告書
医療提供体制の改革について（骨子）

さてここでは診療報酬体系に関する要点を紹介しておきましょう。

診療報酬体系見直し作業委員会 報告書より

- 1 医療機関の機能に応じた評価
 - 特定機能病院、地域医療支援病院、診療所
 - (入院基本料) (外来基本料)
 - (ホスピタルフィー) 体系評価の設定
 - プライマリケア機能
 - 2 患者の病態(急性期・慢性期医療等)に応じた評価
 - 急性期医療一入院当初出来高
 - 一定期間経過後1日定額
 - 外来原則出来高
 - 慢性期医療一入院 1日定額
 - 外来 出来高
 - *急性期医療の診断群別定額払い方式(試行)
 - 3 医療技術の評価＝診療行為料
 - チーム医療としての評価体系
 - 4 投資的経費・維持管理経費の評価
 - 資本費用、維持管理経費、技術に直接関連する経費、地域差評価
 - 5 薬剤の適正仕様推進
 - 6 老人医療の特性
 - 7 精神医療の特性
 - 8 歯科医療の特性
 - 9 医療情報提供の基盤整備
 - 10 質の高い医療従事者の確保
- 等

この体系が画像診断領域にどの様に影響を及ぼすのか。チーム医療という総合評価とは、在宅での医療体系とは、従来の診療報酬体系と大きく異なる概念をどの様に理解するか。大きな課題です。また、医療機関での利益計算においても従来とは異なる観点も要求されるでしょう。

そして、もう一つの側面、医療法(病床区分／構造設備基準／人員配置基準／情報提供に関する項…等)とあわせ、しっかりと見ていきたいと思います。

参考 提案されている診療報酬体系の概念図・・・報告書より

提案する診療報酬体系の概念図

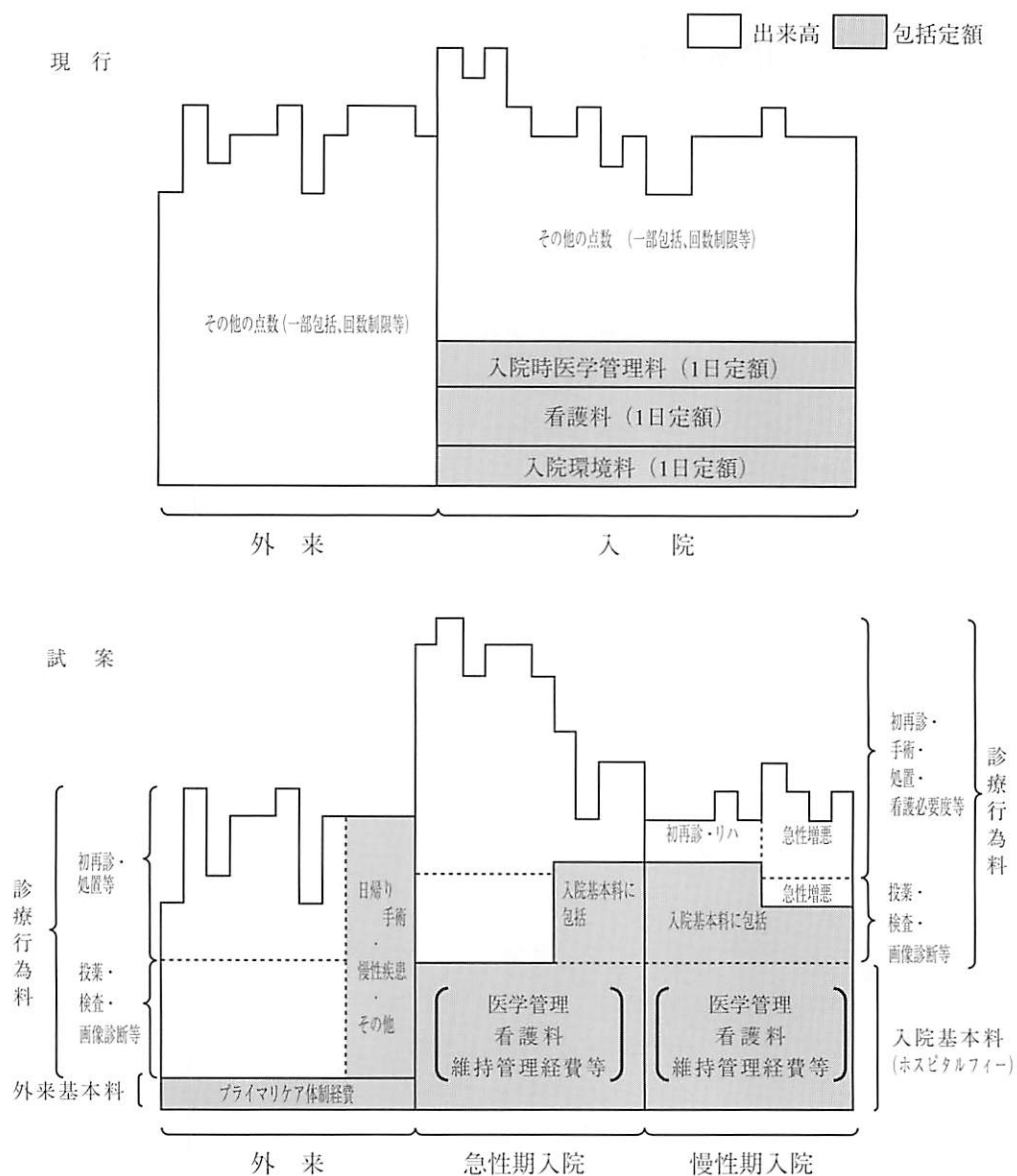
1 現行点数と報告書の試案との関係
(入院)

現行点数	試案の考え方	今後の方向
初再診 手術 高額処置	チーム等により患者に提供 される診療行為を総合評価 〈診療行為料〉	出来高 ・ 各技術の相対化
画像診断 検査 投薬・注射	同上 (治療が通常定型的・非定型的 かにより評価体系を区分)	急性期医療 出来高と包括の併用 ・ 慢性期医療 入院基本料に包括
入院時医学管理料 看護料 入院環境料	入院という組織医療の提供 体制を総合評価 〈入院基本料（ホスピタルフィー）〉	定 額 ・ 入院環境、看護体制、医学管理体制の総合指標化

(外来)

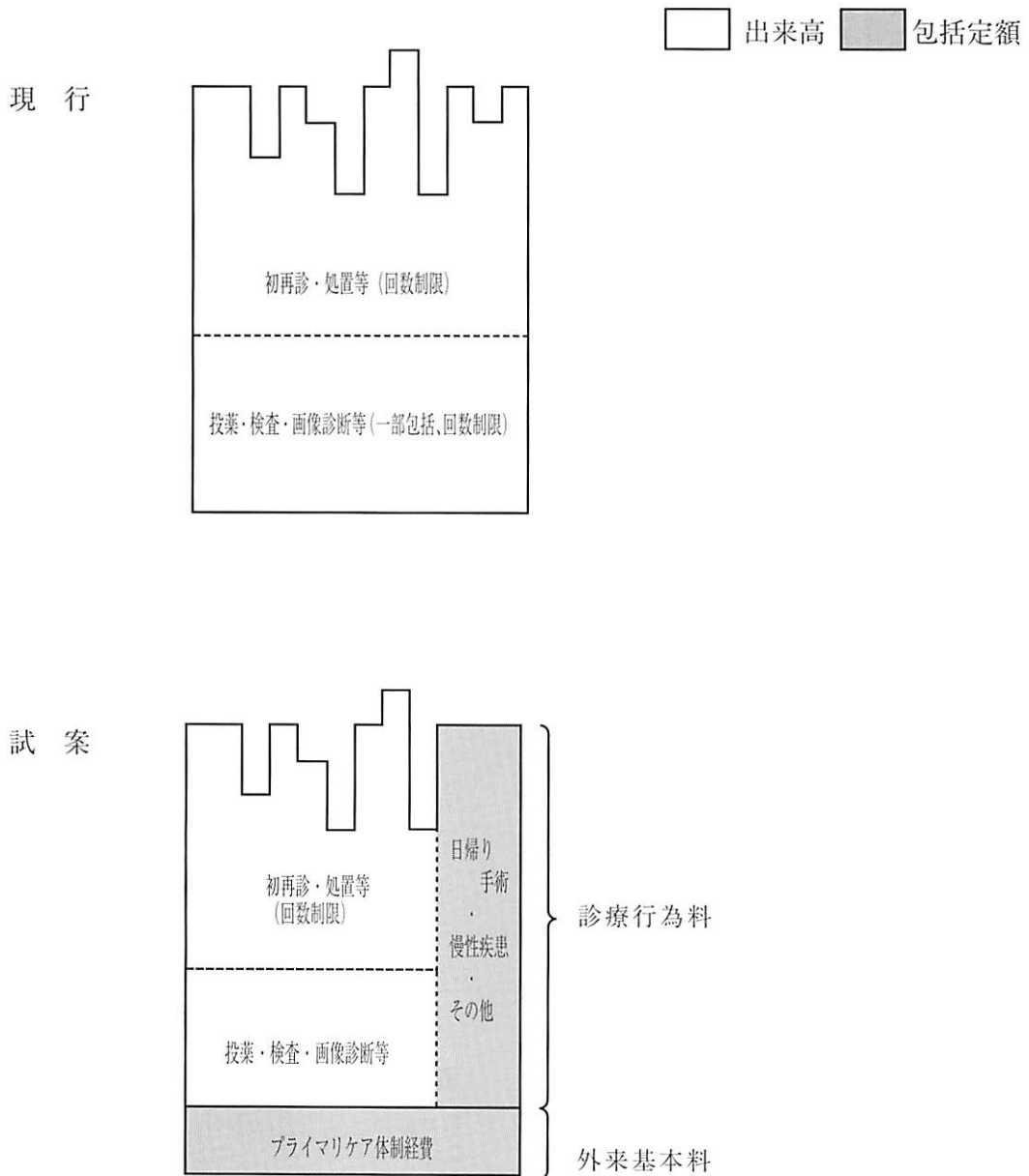
現行点数	試案の考え方	今後の方向
初再診 手術 高額処置	チーム等により患者に提供 される診療行為を総合評価 〈診療行為料〉	出来高 ・ 各技術の相対化
画像診断 検査 投薬・注射	同上 (定型的な治療等が可能なもの については評価体系を区分)	治療が定型的なものの 診療行為料に包括 その他 原則出来高＋適正化対策
	プライマリケア機能の体制を 総合評価 〈外来基本料〉	定 額 ・ プライマリケア体制の指標化

2 病院における診療報酬体系のイメージ



- 診療行為料は、出来高払いを基本とし、各点数の相対化を促進(各医療機関共通)。
- 入院基本料は病院区分別(特定機能病院、公立病院、一般大病院、一般中小病院他)に設定。
- 入院基本料は、入院環境、看護体制、医学管理体制等の総合指標により点数を設定。さらに、紹介率、政策医療の実施状況等の実績により減額又は加算。
- 慢性期入院医療、一部の急性期入院医療で、投薬、検査、画像診断等を入院基本料に包括化。
- 外来医療では、一部の慢性疾患、日帰り手術等を診療行為料に投薬、検査、画像診断等を包括し定額化。
- 出来高払いの投薬、検査、画像診断等は適正化対策を検討
- 外来基本料は、一般中小病院のみ取得可能。

3 診療所における診療報酬体系のイメージ



- 診療行為料は、出来高払いを基本とし、各点数の相対化を促進（各医療機関共通）。
- 外来基本料はプライマリケア機能を果たす体制を有し、その実績があるものに設定。
（考えられる基準）
 - ・他の医療機関、関係機関との連携体制確保とその公開
 - ・他の医療機関への紹介、在宅医療の実績
 - ・その他
- 出来高払いの投薬、検査、画像診断等は適正化対策を検討。



病院紹介

共立菊川総合病院

〒439-0022
小笠郡菊川町東横地1632
TEL 0537-35-2135



〈はじめに〉

静岡、浜松の中間に位置する菊川町は東洋一の
大茶園地帯牧之原台地を擁し、遠く麗峰富士を望
み、北には南アルプスの支脈栗ヶ岳をひかえ、こ
こに源をもつ一級河川の菊川が町の中央を流れて
います。東海道本線菊川駅、東名高速道路菊川イ
ンターチェンジを持ち恵まれた立地条件の中で我
病院は丘陵地にあり、眺める西方は豊かな田園風
景の広がりをみせ、平成10年3月に新築移転しま
した。

〈沿革〉

昭和24年3月 堀之内町外4村による国民健康保
険菊水病院組合を設立
25年4月 「菊水病院」20床にて開院
29年1月 町村合併により、菊川町が誕生し
「菊川病院」に改称
30年4月 菊川町国保直営病院となる
36年4月 小笠町が加入し菊川・小笠2町に
よる国民健康保険菊川病院組合を
設立「共立菊川病院」に改称
40年4月 小笠町に「小笠診療所」を開設
49年2月 本館診療棟全面改築に着工
50年9月 本館診療棟全面改築に竣工
一般174床、精神110床、診療科
6科（内科・小児科・外科・
整形外科・産婦人科・精神科）

57年4月 浜岡町・大東町・大須賀町・を加
えた小笠郡5町よる菊川町ほか4
町共立菊川病院組合に組織変更

58年1月 泌尿器科常設

62年3月 健診センター設立（別館）

62年4月 菊川・小笠2町による経営に戻り、
菊川町及び小笠町共立菊川病院組
合に改組

眼科開設

平成2年4月 脳神経外科開設

11月 共立菊川総合病院に改称

3年4月 耳鼻咽喉科・皮膚科開設

5年4月 移転新築事業着手

9年10月 移転新築事業竣工

10年3月 新病院開院

〈概要〉

敷地面積 62,670.32㎡

建築面積 8,137.51㎡

延床面積 16,859.944㎡

病床数 270床

診療科目 11科 （内科、小児科、外科、脳神
経外科、整形外科、泌尿器科、
産婦人科、眼科、耳鼻科、皮
膚科、精神科）

健診センター

1日平均外来数	770名
診療放射線技師数	10名
看護婦	1名
受付事務	1名



〈使用機器〉

一般撮影装置（東芝KXO-80G型）	2台
多軌道断層装置（東芝）	1台
X線TV装置（東芝KXO-80N型、 DBA-300A/21）	2台
乳房撮影装置（東芝Manmmorex）	1台
全身X線CT装置（シーメンス・ SOMATOM PLUS 4）	1台
MR I装置 1.0 T（シーメンス・ MAGNETOM hamoney）	1台
血管撮影装置 （東芝パイプラインKXO-80C. N型）	1台
腹部超音波装置（アロカ）	4台
心臓超音波装置（アロカ）	2台
骨塩定量測定装置（HOROGIC・QDR-2000、 ARKRAY・HELSCAN-DX-2000）	2台
結石破碎装置（シーメンス・LITHOSTAR MULTILINE）	1台
FCR5000M・FCR3000.	2台
FCR9501.	2台
レーザーイメージャー CR-LPD	1台
FL-IMD	2台

ポータブル撮影装置（東芝）	2台
外科用イメージ（島津）	1台
自動現像機（フジ・セブロス）	1台
胸部検診車（島津）	1台
胃部検診車（東芝）	1台

〈業務内容〉

現在は一般撮影1・2、CT、エコー、TV、健診センターTV、健診センターエコー、アンギオ、施設外検診と9項目に分け2W交代でローテーションし検診はほとんど毎日出張し10名で交代しています。MRIについては2人1組とし1W交代でローテーションしています。

（一般撮影室）

一般撮影2室を2名で担当しています。病棟ポータブル撮影は基本的に午後行ってます。

（X線TV室）

午前はUGIと注腸を主に、午後は胆道系その他検査を担当しています。

（骨塩測定室）

通常は午後の検査予約で行っています。担当者はTV室と兼務しています。

（CT室）

原則として予約制で3D、Xe等の複雑なものは午後行っています。

（MR室）

原則として予約制で専任技師2名で1W交代で担当しています。担当外の技師は通常ローテーションに加わります。今年1月より2名/1回/Wドックを始めました。

（超音波室）

心エコーはDr.が行い、心エコー以外の検査は技師1名で担当し午前午後も予約制で臨時や救急は、手の空いた者が行います。

(アンギオ)

原則として予約制で午後の検査となっています。
心カテ、頭部アンギオ、胸腹部アンギオを主として
行い、胸腹部アンギオは、週一回勤務の非常勤
放射線科Dr.に検査依頼をしています。

(健診センター X線TV室)

午前はUG Iと胸部単純を主に、午後はファイ
バー中心に大腸、気管支、ERCPを行っています。
また骨塩（ヒールスキャン）も担当します。

(健診センター エコー)

午前中を主としたドック検査を行い、眼底検査
も兼ねて行います。

(健診センター 施設外検診)

胃部間接、胸部間接検診車を有し住民検診を主
に年間を通して実施しています。

(外科用イメージ)

基本的に午後ですが5人で担当しローテーショ
ンで行っています。

(休日、夜間の救急)

8人のローテーションで待機制をとっています。

〈放射線画像のファイリング〉

各システムにより処理された画像は、ネット
ワークを経由して転送されODFシステムの光デ
スクへ自動的に記録保存しています。

一般撮影はF C Rを使用しX線TVの1台はI
P対応ともう1台の健診センターはDR対応とし
ています。

画像写真はすべて大四サイズで各科管理保存さ
れています。

〈病院基本理念〉

地域の中核病院として患者中心の立場に立ち、
全人的医療の実現をはかり以って人間味豊かな明

るい病院をめざします。

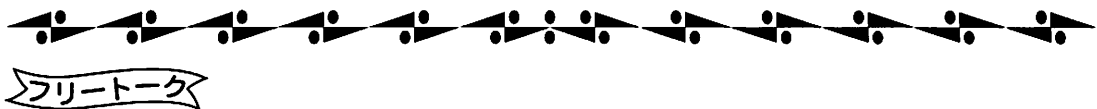
〈今後について〉

昨年3月以来施設、機器と共に気持ちも一新し
明るい病院となりました。

しかし今日、社会が非常に混迷する中、厚生省
の医療法改正の病院版ビックバンがはじまり2001
年4月から介護保険制度スタート、病院体制も変
革の時代へと到来しました。

私たちは、ペーシェントケアを実践し患者さん
が満足して頂けるよう最大限の医療サービスに取り
組んでいきたいと考えています。





放送大学を利用しての学士取得について

伊豆赤十字病院 山室 修



鈴鹿医療科学技術大学社会人特別コースを利用し、学士号を取得した報告が前回掲載されていました。今回、私は放送大学を利用し学士号を取得する事が出来たので、その内容について報告します。

放送大学は、みなさんご存知のとおり全国に学習センターがあり、ビデオ・カセットを利用し各自好きな科目（約300科目）を選択し、好きな時間に学習できる正規の大学です。現在ではスカイパーフェクTV！に加入することにより、家庭でもビデオを視聴する事が可能です。静岡県地域学習センターは三島市にあります。しかし、静岡県は東西に長く、西部地区の方が三島まで視聴しに行くのでは不都合です。そのかわりに浜松と静岡にテープを視聴することが出来る場所があります。ここは視聴のみで、貸し出しはできません。浜松はクリエート浜松2階（約150科目）、静岡は視聴覚センター（約70科目）です。また、半年に一度単位認定試験があるのですが、それは浜松と三島のみです。私の場合実際のところ、学習センターにビデオ・テープを視聴しに行ったのは最初の半年位でした。慣れてくると教材だけで十分学習できます。

学士号を取得するには、3年制短大卒の場合、教養系15単位以上、専門系16単位以上必要です。以下が、私が放送大学で学習した科目です。

「教養系」合計16単位

英語Ⅰ・人間の生物学・地球と宇宙(地球編)
地球と宇宙(宇宙編)・日本の自然・生物学概論
物理の世界・固体地球

「専門系」合計18単位

乳幼児の健康科学・思春期の健康科学
青年期の健康科学・成人の健康科学
老年期の健康科学・環境の健康科学
骨と関節の健康科学・光と電磁場

病気の成り立ちと仕組み 以上です。

私の場合、選科履修生として入学し半年毎に5科目、6科目、6科目と一年半学習しました。放

送大学の良い点は、費用の安さです。実際13万ちょっどでした。専門系科目は保健衛生学士（放射線技術科学専攻）となると選択の幅は限られますが、教養系に関しては申請のあった専攻分野に対応するよう、体系的に履修されていなければなりません。単位認定試験は、科目によりマークシート方式と記述式がありました。

単位の修得が終わると次は学位授与機構に提出するレポートの作成です。私は、日々の業務に関する内容で作成しました。（「DIP法の骨密度値に影響を及ぼす因子とDEXA法との相関」）

その後東京と大阪（選択可能）でレポートに関する試験が小論文形式で行われます。私の場合、幸いなことに「DIP法の骨密度値に影響を及ぼす因子について記せ」と、「DIP法とDEXA法との相関について記せ」の2問でした。試験時間は90分あるのですが、ぎりぎりでした。自分の論文をまとめる練習をしておいた方が良いでしょう。（友人はCTについてかなり突っ込まれたらしい）以上3つ（修得単位・レポート・試験）とも合格なら、学位が授与されます。

私の経験上仲間と一緒に学習するのも一つの方法かと思います。最終的に試験を受けるのは自分一人なのですが、仲間がいれば解らないことも相談できるしお互い情報交換も可能です。現に私も福岡の友人と同時期に始め、今回一緒に学士を取得することができました。

現在かなりの技師の方が保健衛生学士の試験を受けにきているようです。私の席の後ろの方は、富山の技師でした。学位授与機構の資料によると平成4年度から平成10年4月現在、保健衛生学士の学位授与者数は599名です。

学士を取った後、特に何も変わったことはないのですが、取得するまでに学んだことは日々の業務にフィードバックできると思います。どちらの方法を選択するかは自由です。自分にあった方法で皆様も学士号を取得しては如何でしょうか！



4WDフリーター

榛原総合病院 鈴木 雅則

皆さんこんにちは。寒さ厳しい冬が来て皆さんの愛車もスキー、スノーボードにと大活躍のことと思います。私の愛車も冬仕様となり、スキーの足として活躍しています。愛車へのこだわり、活用方法は人それぞれ違うと思いますが、私の愛車について書きたいと思います。



私の乗っている車は、RVの4WD車です。4WD車に乗り換えたのは、今からちょうど3年ほど前になります。それまでは、スポーツカーやステーションワゴンに乗っていましたが、4年ぐらい前に友人と大井川にキャンプに行ったときに、友人の4WD車を運転する機会がありました。その時河原の石がごろごろしている所や川の浅瀬を横断しているうちに、車の価値観が自分の中で変わっていき、こんな面白く、楽しい車もあるんだなと思うようになり、次に車を買うときは、絶対に4WD車を買おうと思いました。それからは、4WD車の雑誌を買って読むようになり、暇さえあれば車屋廻りをし、1台の4WD車に決めました。それが現在、自分の良き相棒のランドクルー

ザー80（トヨタ）です。

それからは、友人の4WD同好会に入れてもらい、オフロードコースや林道を走りに行ったり、夏はキャンプに、冬はスキーにと一年中大活躍しています。

特に、オフロードは病みつきになり、その中でも泥遊びは、ストレス解消にはもってこいです。みなさんもどうですか？

その為か初めは、ノーマルで乗ろうと思っていましたが、オフロードを走りに行く度に、走破性の不満を解消すべく、タイヤを大径化したり、車高を上げたり、シートやステヤリングを換えたりと、気がついたらとんでもない金食い虫に変身してしまいました。しかしそれでも可愛い我が相棒



なので、これからも生傷の絶えない相棒と一年でも長く付き合っていきたいと思います。

最後に、4WD車に乗っている方で、4WD車に関する事や走りに行き行って楽しかった林道、キャンプの出来る良い場所がありましたら、ご一報ください。宜しくお願いします。



フリートーク

趣味の必要性



社会保険浜松病院 斉藤 隆二



『和太鼓集団』をご存じだろうか？今や何処その地方でも見かけるケースが多く、大きなイベントなどの機会に見聞きしたことが一度はあろうかと思う。地方に伝わるお囃子や地域の気候風土、伝説などをモチーフとした創作曲などを、少なくとも10名以上の人数で打ち鳴らす様は勇壮であり、周りに響く音は心地よいものである。

この太鼓について説明すると、まず予算に見合う材質で、かつ注文する大きさにあった丸太の選定から始まる。次に丸太内部を砂時計上に均一にくりぬく行程。くりぬいたものを丹念に乾燥させる工程。最後に両面に牛革をムラのないように何度も張る作業を繰り返す行程を終えて完成している。期間も季節により変わるが注文して出来上がるまでに半年くらいの猶予が必要とされるそうである。このように手間が大変かかるため値段も高く、一般的によく使用される1尺3寸径で100万円位、3尺位の太太鼓では400万円位になる。最近では急速に結成される団体が増えているが、1つの団体で小太鼓（締太鼓とも呼ぶ）を含めて最低12～13個必要とするため、結成にあたって掛かる予算も半端な金額でないことが理解頂けよう。県内でもここ10年くらいの間に全市町村の6割くらいが自治体の呼び掛けで結成されている。

よく『和太鼓はスポーツ！』と言われるくらいハードである。指導するプロの先生や曲の内容によって多少バラツキがあるが、しっかりと衣装を着て20分間フルに打つとなると15kmマラソン走破に匹敵するくらいの体力を維持しなければならない。実際プロ集団の朝一番の日課はマラソンから始まるそうだ。アマチュアといえどもみなさんに披露するとなれば練習も厳しく両手はマメだらけになる。汗の量もガンコである。辛くもあるがまたそれが不思議と爽快なのである。

実は我が輩は40代にしてこの道に嵌まり込んだ一人である。若い頃よりスポーツが不得手でなに

をやっても長続きせず、おまけに酒が好きときてから検診で通知を頂く羽目になってしまった。酒だけは止められなかったが勝手流に改善に向けたダイエットを実行。おかげで10kgほど痩せたが見るも無惨なやつれた容姿となり果ててしまった。周りから「病気ででも有るんじゃない？」と心配されるような有様。少しは体力も付けねば！と思っている矢先に『太鼓打ちで募集！20代の若き女性大歓迎！』なる広告が目に入った。若き女性との不純な交流に大きく胸を膨らませたのは言うまでもないが、以前より太鼓の音色が好きであったし、何より祭りが好きであったのがキッカケとなっている。今では酒も普通に飲むタバコも吸う。周りから見れば不健康このうえない日常生活と言えるかもしれないが、それでも和太鼓に巡り逢ってからは心身共に妙にバランスが保てるようになったと勝手ながら思っている。

私たち技師は相応なプレッシャーによるストレスを維持しながら技量を最大限発揮するところに妙味を感じたりして仕事を行うことが多い。そのため日常的に眼の疲れや肩凝り、気疲れによる心身疲労などの症状に悩まされることが多い。特に心身疲労などは職業病とも言えるのではなからうか。十分な睡眠によって多少は緩和されるかもしれないが発散するチャンスがないと睡眠をも妨げることも希ではないように思う。こうした過度の心身疲労を招かないためにも趣味やスポーツがあり、それを実行することで適時に頭の切り替えが出来るというものである。

最近では、私のように不健康極まりない者でも心身の浄化が適切に図れていることが嬉しい。今後も続けていきたいが、果たして自分の潜在能力に合致しているか否かはいまだ分からない。経験上、途中で挫折することも十分に考えられるが、とりあえず今は『水をえた魚』状態である。

おすすめホームページ

コスモス会長 殿岡 ひとみ

昨年の夏、ついに我が家へパソコンがやって来ました。必要に迫られて購入したのですが、世の中の流れに遅れぬように(?) インターネットへと接続され、それからは夜毎あらゆるホームページをチェックするのが日課となりました。

ある日、新着情報を見ていると一つのホームページが目にとまりました。

The FGRT(The Female Group of Radiologic Technologists)その名の通り女性放射線技師のグループによるホームページでした。実は一年ほど前ホームページを作るのでアンケートに答えてと依頼されながら書きかけのままにしてあることを思いだし、すまぬすまぬと思いながら早速アクセスしました。

トップページにはアメリカの放射線技師の様子が撮影した写真がありました。全部女性で中にはお腹の大きな人もいたのが印象に残りました。あとから知ったのですがスタッフの一人はアメリカ在住の日本人女性放射線技師。彼女の勤務する病院では技師の8割が女性だから、毎年誰かが妊娠出産しているので特別なことではないそうです。アメリカの技師事情を報告するレポートもあり国際的です。ホームページの内容はとてもこの誌面では紹介できないほどたくさんです。大きく分けると

・情報提供

アメリカの技師事情・技師養成校のデータなど

・コミュニケーション

投稿コーナーや掲示板など

女性放射線技師を対象にしたアンケートとその報告となっています。どれを見ても内容が充実していて驚くばかりです。例えば、Virtual Examinationのページでは放射線に関する検査の流れを患者さんに話をするように再現されていて一般の人が見てもよくわかるようにできています。

でも、私が一番興味深く読んだのはアンケートに寄せられたたくさんの女性技師の意見です。女

性放射線技師と技師をめざす女子学生約800名がアンケートに参加したそうです。女性技師だからこそ良かったこと・困ったこと・差別を感じた経験・日頃思っていること・働き続けるため必要なこと…どの項目もびっしりと意見が載せられています。やはりこの誌面だけではおさまりきれないほど。私の書きかけのアンケートもこの項目でとまっています。書きたいことがたくさんあります。

今、放射線技師の養成校の学生は三割強が女性です。静岡県放射線技師会の会員も1割を女性が占めるようになりました。女性技師の増加が確実となるこれから、考えていかなければならない問題やその答えのヒントがこのホームページにはたくさんあるような気がします。ぜひ多くの人にアクセスして欲しいと思います。また、インターネットを利用できない方のためにホームページの内容そのままの季刊誌(現在5号まで発行)もあります。こちらもおススメです。1部につき切手240円を負担してください。(郵送、印刷代)

ホームページアドレス

<http://www.clg.niigata-u.ac.jp/lldrad/index.html>

季刊誌申し込み先

切手同封の上申し込みしてください。

〒950-0983 新潟市神道寺2-4-24

緑エスポワール病院 橋本 薫

アンケート協力をお願い

ここで紹介しましたThe FGRTよりアンケートに協力してほしいと依頼されています。県の学術大会やレディスフォーラムなどで配布をする予定です。どうかご協力くださるようお願いいたします。

また、愛知キューリーよりアンケートを依頼された方がいらっしやると思いますがこちらにもどうかご協力ください。よろしく申し上げます。どちらも現在は女性のみ対象とさせていただきます。



Welcome to our Web Page.

The FGRT

The Female Group of Radiologic Technologists

031 06 Thank you for your visit. (98/4/18~)

Information

☆99/2/10~メーリングリストの受付を開始しました。
案内ページをご覧ください。

☆ホームページの内容をそのまま季刊誌にしました。
第5号が99年2月発行されました。 詳細はここをクリック！



☆CGIでご意見をいただいたけれども・・e-mailアドレスが不明の方々へ
掲載まで時間がかかることもありますが、いただいたご意見は全てWeb化しています。どうもありがとうございました。

☆ゲストブックを設定しました。訪問記念に一言どうぞ！(98/10/26~)
Guest Bookのページへ

☆実態調査アンケートにご協力ください。

☆Free Spaceでは皆様のご意見を募集しています。
現在募集しているテーマは「あなたの職場では、どのようにフィルム管理をしていますか？」「あなたの職場の当直の制度、満足しているところ・不満なところを教えてください。」です。

What's new?

☆Free Spaceを更新しました。(99/2/5)

☆Address bookを更新しました。(99/2/5)

☆How about you?へのご意見を追加しました。
(99/2/5)

☆アンケート結果報告を更新しました。(99/2/1)

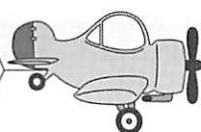
☆American Reportを更新しました(海外からの話題)。
(99/1/20)



<http://www.clg.niigata-u.ac.jp/ldrad/index.html>

99/02/15

メッセージボード



東部地区

○経過報告

- 1月13日 第6回幹事会
 (財) 田方保険医療対策協会付属病院
 ・県技師会報告(三井田副会長)
 常任理事会報告
 今後の本部事業について
 ・第3回放射線セミナー
 第1回胃がん検診従事者講習会
 の報告
 ・忘年会の報告
 ・第2回胃がん検診従事者講習会及び
 東部地区総会について
 ・東部地区総会提出議案について
 ・その他

- 1月27日 議事録(第6回幹事会)等の発送
 3月13日 東部地区総会

菫山町文化センター
 14:00~15:30

第2回胃がん検診従事者講習会

菫山町文化センター
 15:40~17:10

- ・胃X線検査の基本と応用
 学会認定放射線技師に向けて
 講師: 日本消化器集団検診学会
 東海北陸支部技師部会
 会長 馬場 健硯 先生

○行事予定

- 4月7日 平成11年度・第1回幹事会開催予定
 5月29日 第4回静岡県放射線技師学術大会
 ~30日 藤枝エミナース
 6月 平成11年度第2回幹事会
 6月13日 第16回県親善ソフトボール大会

中部地区

○経過報告

- 12月17日 第2回会計庶務担当会議
 1月28日 会計監査
 2月1日 第6回編集委員会
 2月3日 中部地区会NEWS冬号発行
 2月17日 第5回幹事会
 3月6日 平成10年度中部地区会総会及び
 第2回胃がん検診従事者講習会

○行事予定

- 4月7日 第1回幹事会
 4月 中部地区会NEWS春号発行
 6月 第2回幹事会

西部地区

○経過報告

- 1月18日 第10回幹事会
 ・各委員会報告
 ・総会準備
 2月8日 第11回幹事会
 ・各委員会報告
 ・地区総会に向けて
 3月6日 西部地区総会
 第3回勉強会
 『マルチスライスCTスキャナの現状』
 工藤 正幸 先生
 胃がん検診従事者講習会
 『早期胃がんに対する
 内視鏡的治療の適応と限界』
 浜松医科大学内科学第1講座
 荒井 肇 先生

お知らせ アンギオ部会 発足!

平成11年度より超音波部会、MR部会に続く、第3の部会「アンギオ部会」が発足します。
 これまで西部地区を中心に活動を行ってきた血管撮影技術研究会が発展的解散し、磐田市立
 総合病院の安間 武会員を初代部会長に、充実した研修内容は継承しつつ、会員にとってより
 身近で親しみやすい部会が誕生します。
 活動方針、役員等決定しましたらお知らせいたしますのでご期待ください。

第16回親善ソフトボール大会

【日 時】平成11年6月13日(日) 午前9時30分 集合
 午前10時 開会式

※雨天の場合は7月25日(日)に順延します。

【会 場】西部地区(決定次第お知らせいたします)

職制委員会報告

平成11年3月31日現在

平成5年病院の組織における診療放射線技師部門のあり方について報告したが、平成10年度の県下における診療放射線技師部門の組織及び職制等のアンケートをまとめたので報告する。

尚県下3人以上診療放射線技師が在席する施設75施設にアンケートを発送し37施設から回答があった(49%)。

1) 施設における診療放射線部門の名称

：画像診断技術科	①	：総合画像診断部	①
：画像診断センター	①	：放射線技術部	②
：中央放射線科	②	：放射線技術室	①
：放射線室	②	：放射線科	⑨
：中央放射線室	①	：放射線技術科	⑦
：放射線課	①	：放射線部	②
：診療技術部放射線科	④	：診療技術部診療放射線室	③

2) 診療放射線技師の最高職位

職名	平成5年度	平成10年度
室長	2	5
技師長	19	22
課長	1	1
総技師長	1	0
副部長	2	0
技術室長	2	0
技術部長	2	4
技監	1	0
主任	1	0
科長	0	5
	31	37

3) 診療放射線技師最高職位の管理職手当て

金額及び%	平成5年度	平成10年度
本報の		
8%	2	2
10%	5	4
12%	2	3
13%	2	4
14%	1	1
15%	5	0
16%	1	2

18%	2	1
20%	0	5
22%	0	1
4,000円	2	0
9,000円	1	1
10,000円	0	1
12,000円	1	0
13,000円	1	0
15,000円	1	0
20,000円	1	1
22,000円	1	0
27,000円	1	0
30,000円	0	1
40,000円	0	2
50,000円	1	1
52,700円	1	0

(31/31施設支給)

(37/30施設支給)

4) 組織上の名称が技術部・技術科等になっている施設

東 部 地 区

- 1) (財) 富士脳障害研究所付属病院
- 2) 共立湊病院
- 3) 中伊豆温泉病院
- 4) 慶應義塾大学月ヶ瀬リハビリセンター

中 部 地 区

- 1) 静岡市立静岡病院
- 2) 市立島田市民病院
- 3) 焼津市立病院
- 4) 共立蒲原総合病院
- 5) 清水市立病院
- 6) 総合病院静岡厚生病院
- 7) 藤枝市立総合病院
- 8) 静岡済生会総合病院

西 部 地 区

- 1) 浜松北病院
- 2) 共立湖西総合病院
- 3) 磐田市立総合病院
- 4) 掛川市立総合病院
- 5) 共立菊川総合病院
- 6) 県西部浜松医療センター

5) 組 織 図

■東 部 地 区

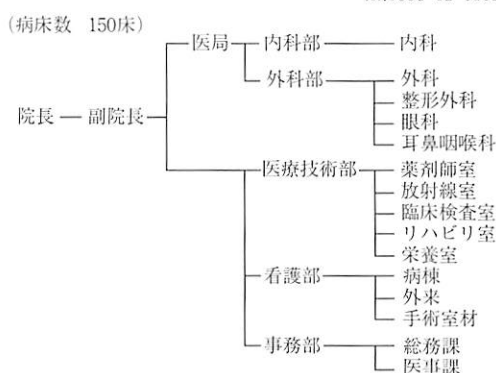
(財) 富士脳障害研究所付属病院

Tel.0544-23-5155 FAX.0544-26-0937



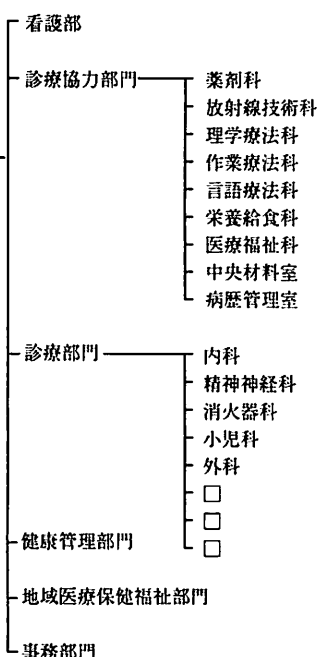
共 立 湊 病 院

Tel.0558-62-1312



Tel.0558-83-3333

副院長
院長 ————
事務長



Tel.0558-85-1701 FAX.0558-85-1810

所 長
|
事務長



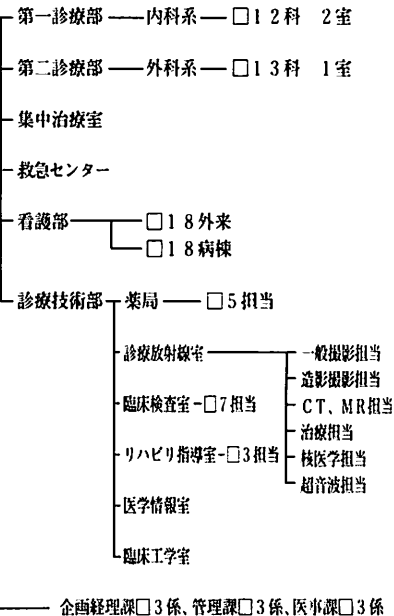
Tel.054-253-3125 FAX.054-252-0010

院長
|
副院長



Tel.0547-35-2111 FAX.0547-36-9155

院長-



焼津市立総合病院

Tel.054-623-3111 FAX.054 624-9103

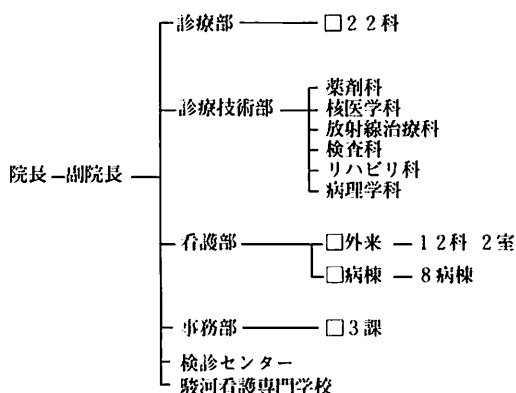
(病床数 601床)



共立蒲原総合病院

Tel.0545-81-2211

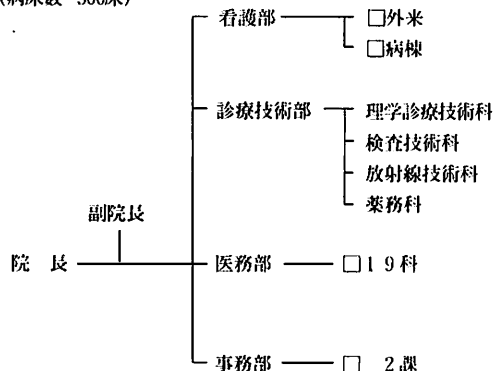
(病床数 340床)



清水市立病院

Tel.0543 36 1111 FAX.0543 34-1173

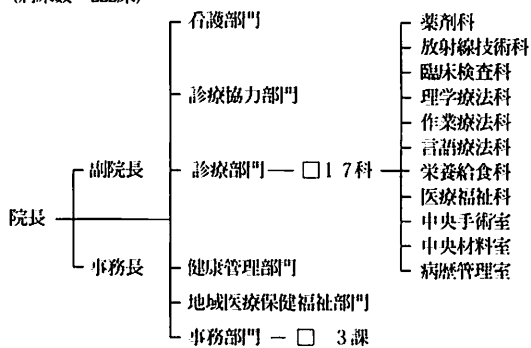
(病床数 500床)



総合病院静岡厚生病院

Tel.054-271 7177 FAX.054-273-2184

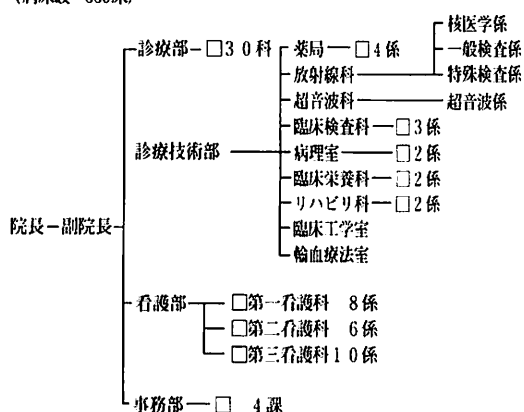
(病床数 222床)



藤枝市立総合病院

Tel.054-646-1111 FAX.054 646-1122

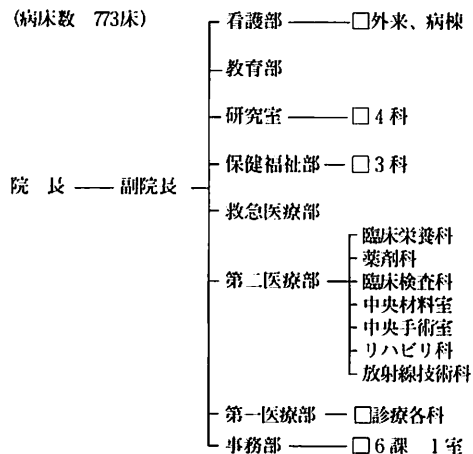
(病床数 660床)



静岡済生会総合病院

Tel.054-285-6171 FAX.054-285 5179

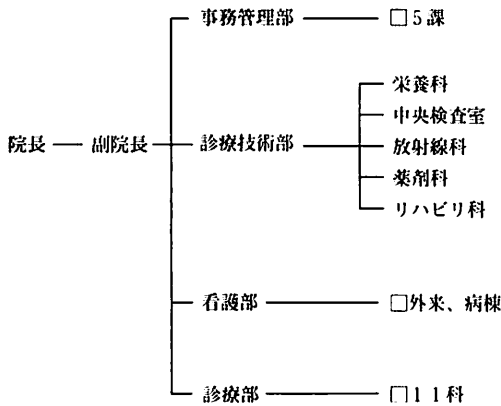
(病床数 773床)



■西 部 地 区

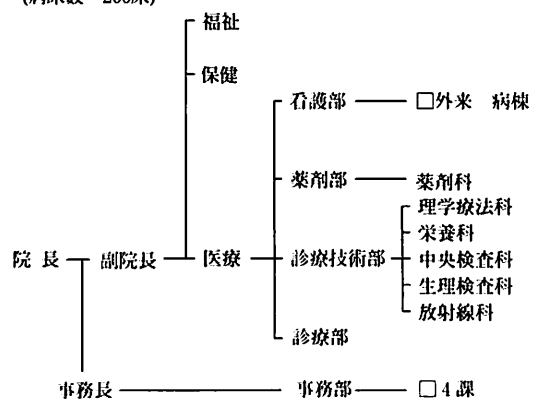
浜 松 北 病 院

Tel.053-435-1111 FAX.053-433-2700



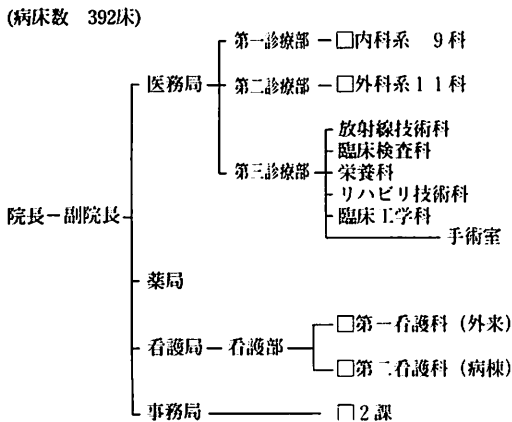
共 立 湖 西 総 合 病 院

(病床数 200床) Tel.053-576-1231 FAX.053-576-1119



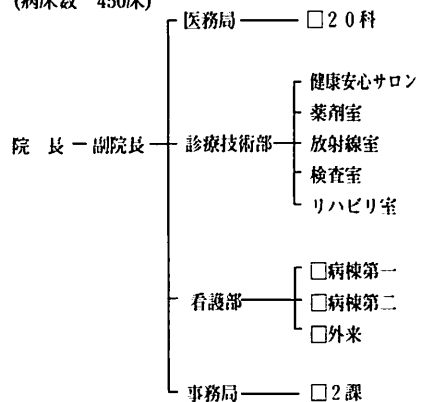
磐 田 市 立 総 合 病 院

Tel.0538-38-5000



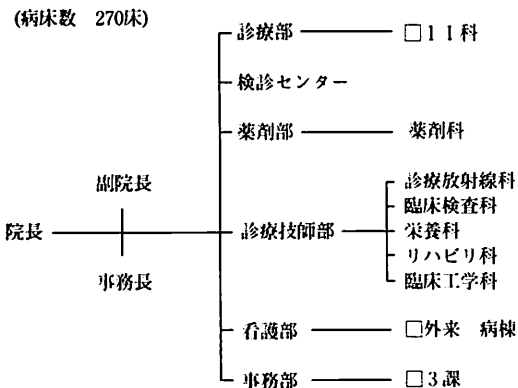
掛 川 市 立 総 合 病 院

(病床数 450床) Tel.0537-22-6211 FAX.0537-24-2539



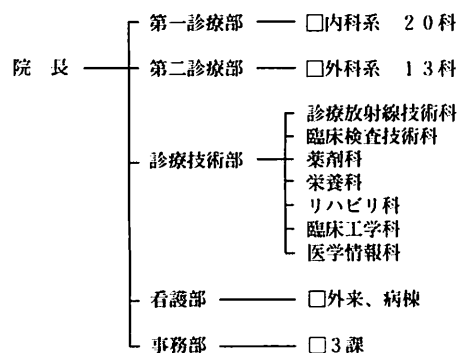
共 立 菊 川 総 合 病 院

Tel.0537-35-2135 FAX.0537-35-4484



県 西 部 浜 松 医 療 セ ン タ ー

(病床数 600床) Tel.053-453-7111 FAX.053-452-9217



本 会 の 歩 み

(平成10年11月27日から平成11年2月18日まで)

- | | |
|---|---|
| <p>11/29 50年史発送(市立島田市民病院)
吉村・三井田・庄・大石・伊藤・森・
前田・東山・奥川・八木・青島・白鳥</p> <p>12/ 2 第2回企画委員会(技師会事務所)
伊藤・桑沢・大原・飯塚・永井・増井・
窪野・吉村</p> <p>12/ 3 第14回編集委員会(技師会事務所)
森・大木・三輪・名越・大村・奥川・
近藤</p> <p>12/ 4 発送作業(技師会事務所)
森・奥川・八木・塩津</p> <p>12/ 5 第3回理事会(福祉会館)
吉村・三井田・庄・大石・伊藤・森・
前田・東山・奥川・塩津・青島・小林・
宮本・服部・山田・桑沢・飯塚・増井・
浅野・倉田・白鳥・田島・杉山・石津・
殿岡ひ・殿岡正</p> <p>12/ 8 第4回MRI部会役員会(技師会事務所)
石津・菊池・中道・川瀬・戸塚・篠田・
高木</p> <p>12/ 9 第1回学術委員会(技師会事務所)
大石・浅野・岡田・鈴木康・高橋・
鈴木久・青木</p> <p>12/10 第15回編集委員会(技師会事務所)
森・大木・三輪・名越・大村・奥川・
近藤</p> <p>12/16 第15回常任理事会(技師会事務所)
吉村・三井田・大石・伊藤・森・前田・
東山・奥川・八木・塩津・青島</p> <p>12/22 第16回編集委員会(技師会事務所)
森・三輪・名越・大村・奥川</p> | <p>1/ 1 年賀訪問(中村会長宅)
吉村</p> <p>1/ 7 第17回編集委員会(技師会事務所)
森・大木・三輪・名越・奥川・近藤</p> <p>1/ 8 第2回超音波部会役員会
杉山・滝口・遠藤・安池・西尾・山本・
奥川・秋山・伊吹</p> <p>1/14 第16回常任理事会(技師会事務所)
吉村・三井田・庄・大石・伊藤・森・
前田・東山・奥川・八木・塩津</p> <p>1/19 第 回職制委員会(技師会事務所)
白鳥・高田・小池・丹羽・八木</p> <p>1/26 学術大会パネリスト打合せ(技師会事務所)
吉村・大石・浅野・高橋・友田・石田・
星名・原川・矢部</p> <p>1/28 第17回常任理事会(技師会事務所)
吉村・三井田・庄・大石・森・前田・
奥川・塩津・青島</p> <p>2/ 4 胃無料検診依頼(掛川市立病院)
吉村・増井</p> <p>2/ 6 第4回理事会(ふしみや)
吉村・三井田・庄・大石・伊藤・森・
前田・東山・奥川・八木・塩津・青島・
小林・服部・山田・桑沢・飯塚・増井・
浅野・白鳥・杉山・石津</p> <p>2/ 8 第15回通常総会議案集発送(技師会事務所)
吉村・森・前田・奥川・八木・塩津</p> <p>2/18 第18回常任理事会(技師会事務所)
吉村・三井田・庄・大石・伊藤・森・
奥川・八木・青島</p> |
|---|---|

本 会 へ の 寄 贈 図 書

(平成10年12月10日～平成11年3月2日まで)

- | | |
|---|--|
| <p>12/10 群馬県放射線技師会会誌No.39 1998</p> <p>12/15 会報 No.65 (財)石川県放射線技師会</p> <p>12/16 第1229号静岡県医師会報
福岡県放射線技師会会誌 第235号</p> <p>12/21 MEDICAL NOW Winter 1998 No.37
福島放技ニュース第53号
埼玉放技線 第144号
MIE RADIOLOGIC TECHNOLOGY vol.49 No.2
広島県放射線技師会誌 No21 1998.12.10</p> | <p>大分放射線 第33号 October.1998</p> <p>12/22 社団法人愛知県放射線技師会誌第10巻第2号
鳥取放技ニュース 第263号</p> <p>12/28 月刊新医療 1月号 第26巻第1号
放射線技師会報 第107号
(財)岩手県放射線技師会
大放技会報 12月号 No.128</p> <p>1/ 5 第1230号静岡県医師会報
東京放射線 第46巻第1号</p> |
|---|--|

- 京放技ニュース No.464
 Schaukasten兵放技ニュースNo.180
 鹿児島県放射線技師会ニュース No.40
 1/ 7 ニュースとちぎ No.71 1999.1
 1/11 (株)北海道放射線技師会会報 '99年 No.1
 愛媛放射線No.42 1998.冬号
 1/18 第1231号静岡県医師会報
 1/20 日本放射線技師会雑誌 第46巻第1号
 1/22 社団法人秋田県放射線技師会会誌第24号
 1/25 ふじのくに '99新春 55号
 月刊新医療 2月号 第26巻第2号
 広放技 News Letter 1999 No.32
 1/28 福島放技ニュース第54号
 1/29 東京放射線 第46巻第2号
 KART神奈川放射線Vol.52 No.5
 鹿苑第79号 社団法人奈良県放射線技師会
 医療用X線漏洩線量測定マニュアル
 (株)奈良県放射線技師会線管理委員会
 大放技会報 1月号 No.129
 鳥取放技ニュース 第264号
 2/ 1 コンベンションしずおか 1999 WINTER No.36
 2/ 2 INFORMATION第42号(株)茨城県放射線技師会
 京放技ニュース No.465
 Schaukasten兵放技ニュースNo.181
 会誌通算164号 (株)熊本県放射線技師会
 2/ 3 第1232号静岡県医師会報
 2/ 5 日本放射線技師会雑誌 第46巻第2号
 2/ 8 放射線やまぐち 第165号
 宮崎県放射線技師会会誌'98-12 Vol.65
 2/ 9 躍進静岡第29号
 2/12 福岡県放射線技師会会誌 第236号
 2/15 埼玉放射線 第145号
 2/16 大分放射線 第34号 January.1999
 2/17 第1233号静岡県医師会報
 2/18 社団法人宮崎県放射線技師会会報 第35号
 2/22 鳥取放技ニュース 第265号
 2/23 MIE RADIOLOGIC TECHNOLOGY vol.49 No.3
 2/25 岩手放射線 第25号
 2/27 すこやか大陸 5号
 3/ 2 INFORMATION第43号(株)茨城県放射線技師会
 京放技ニュース No.466
 Schaukasten兵放技ニュースNo.182

会 員 動 静

(平成11年12月11日～平成11年3月10日)

【新入会】

東部 陣野いづみ (財)芙蓉協会聖隷沼津病院
 西部 内藤雅之 国立療養所天竜病院

【転入】

東部 江川幸孝 国立東静岡病院
 東部 宮澤 篤 自宅
 中部 橋本 隆 総合病院静岡厚生病院
 中部 原川恵美 財団法人静岡県予防医学協会
 西部 谷さやか 自宅

【勤務移動】 (新勤務先)

東部 城野紫峰 (財)東海検診センター
 東部 金澤隆三 退職
 中部 藤岡伸司 退職
 西部 横山幸夫 退職 (H10.4)
 東部 大塚康夫 退職 (3/31付)
 中部 畑内憲三 退職 (3/31付)
 中部 徳田 裕 退職 (3/31付)
 中部 近藤義雄 静岡健診クリニック (4/ 1付)
 西部 新聞央八 退職 (4/ 1付)

【転出】

東部 加藤幸助 東京都へ

【退会】

中部 中本順三 静岡鉄道健康保険組合
 東部 大塚康夫 南富士病院 (3/31付)

中部 畑内憲三 NTT東海健康管理センター (3/31付)
 中部 徳田 裕 静岡市中央保健所 (3/31付)
 中部 藤岡伸司 自宅 (3/31付)
 西部 新聞央八 国民健康保険佐久間病院 (4/1付)
 西部 村上和正 自宅 (3/31付)

【改姓】

中部 佐野裕子 共立蒲原総合病院 (旧姓高木)

【ご結婚おめでとうございます】

東部 瀧澤昌丈 慶大月ヶ瀬リハビリテーションセンター
 中部 佐野裕二 共立蒲原総合病院
 中部 高木裕子 共立蒲原総合病院
 中部 岸真由美 静岡県立総合病院
 中部 梅田聡志 静岡県立総合病院
 中部 佐藤慎祐 藤枝市立総合病院
 西部 和田大輔 袋井市立袋井市民病院
 西部 鈴木幸広 遠州総合病院
 西部 中嶋俊一 聖隷予防検診センター

会員数 891名

東部 242名

中部 325名

西部 324名 (平成11年3月10日現在)

平成10年度 第4回理事会 報告

平成11年2月6日（土）午後2時より5時まで
静岡市呉服町通りふしみやビル9階 905号室に
て、第4回理事会が23名の出席を得て開催された。

議事録署名人 塩津理事 東山理事

議事は三井田副会長の司会により、吉村会長の
挨拶に続き各報告事項から議事が進められた。

1, 会長報告

- ・1/9 肺がん従事者研修会行われ、放射線技師の参加者は63名であった。
- ・1/21技師長等管理者研修会、28名の出席を得て行われた。
- ・4/17～18、日放技主催の公開セミナー行われる。
- ・鈴鹿医療科学大学大学院博士課程認可される。
- ・専修学校卒業者の学士への道が拓かれる。
- ・臨床指導者資格の認定及び更新について日放技で検討されている。

2, 協議事項

①第15回超音波部会研修会について

- ・日時：平成11年2月20日（土）
- ・会場：もくせい会館1階富士の間

②第8回MRI部会研修会について

- ・日時：平成11年3月20日（土）
- ・会場：静岡市サンパレスホテル

③東海4県放射線技師合同研究会について

- ・日時：平成11年2月21日（日）
- ・会場：名古屋国際会議場
- ・多数の参加を望む

④第15回通常総会について

- ・平成11年度事業計画案及び平成11年度一般会計収支予算案の検討

⑤第4回静岡県放射線技師学術大会について

- ・5/29～30 藤枝エミナース
- ・公開講演、パネルディスカッションの内容決定

⑥第16回通常総会について

- ・平成10年度事業報告、決算報告、監査報告について

⑦各地区総会について

- ・東部 3月13日 田方郡菰山町文化センター
 - ・中部 3月6日 もくせい会館
 - ・西部 3月6日 浜松市商工会議所
- 各地区同時に胃がん検診従事者講習会開催

⑧平成10年度会費納入状況について

- ・例年より多い64名の会費未納者がいる

⑨その他

- ・アンギオ部会設立要望について
平成11年度より部会として活動
- ・部会設立規定、部会規定について
現在常任理事会にて検討中
- ・業務統計表の作成について
現在各施設各々の基準に基づいて行われているがこれを全県統一したデータとして作成するには焦点が定まらず大変難しいが、職制委員会にて検討する。
- ・求人募集について
現在、県技師会の方には求人募集の依頼はない
求人募集を依頼されたい施設は県技師会事務所まで連絡ください。

以上の協議事項は全員の挙手により承認された。
次回、平成11年度第1回理事会は平成11年4月24日（土）を予定している。

新入会員・転入会員紹介

宮澤 篤



【生年月日】 昭和30年9月10日
 【出身地】 静岡県伊東市
 【前任地】 東京
 【勤務施設】 現在不特定
 【趣味】 食べること、始めたばかりのパソコン
 【抱負】 家の都合で生まれ育った伊東に帰って来ました。仕事はまだ決まっていませんがなんとか頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

江川 幸孝



【生年月日】 昭和42年9月3日
 【出身地】 愛知県豊橋市
 【前任地】 国立豊橋病院
 【勤務施設】 国立東静岡病院
 【趣味】 釣り、テニス
 【抱負】 何事にも小さな所に気が付く技師になりたい。

陣野 いづみ



【生年月日】 昭和51年6月5日
 【出身地】 愛知県
 【出身校】 金沢大学医療技術短期大学部
 【勤務施設】 聖隷沼津病院
 【趣味】 音楽鑑賞
 【抱負】 就職して約1年がたちやっと仕事に慣れてきました。仕事のできる技師になるように日々勉強していきたいです。

嶋崎 龍洋



【生年月日】 昭和51年4月11日
 【出身地】 静岡県富士宮市
 【出身校】 千葉大学医学部附属診療放射線技師学校
 【勤務施設】 共立蒲原総合病院
 【趣味】 去年から始めた釣りと今年から始めたスキー
 【抱負】 期待に応えられる技師

新入会員・転入会員紹介

橋本隆



【生年月日】 昭和45年9月1日
 【出身地】 清水市
 【前任地】 日立製作所戸塚総合病院
 【勤務施設】 総合病院静岡厚生病院
 【趣味】 旅行
 【抱負】 やっと地元の静岡に帰ってこれて、これからお世話になります。
 よろしくをお願いします。

原川恵美



【生年月日】 昭和41年10月9日
 【出身地】 焼津市
 【前任地】 広島市
 【勤務施設】 財団法人静岡県予防医学協会
 【趣味】 生花、押し花
 【抱負】 医療チームの一員として日々、努力していき
 たいと思います。

内藤雅之



【生年月日】 昭和47年5月7日
 【出身地】 三重県鈴鹿市
 【出身校】 鈴鹿医療科学技術大学
 【勤務施設】 国立療養所天竜病院
 【趣味】 旅行、スポーツ（特にバスケットとスキー）その他いろいろ・・・
 【抱負】 何事にも自信を持って最後までやり遂げる事

佐藤由紀子



【生年月日】 昭和51年12月19日
 【出身地】 岩手県北上市
 【出身校】 東海医療技術専門学校
 【勤務施設】 西村整形外科
 【趣味】 映画鑑賞
 【抱負】 いつまでも向上心を忘れずに頑張っていきたい
 と思います。

わが家のシンちゃん紹介

今回は静岡市立静岡病院の増田さんと乙丸さんのお子さんを紹介してもらいました。

増田秀道さんちの真梨野（まりの）ちゃんと一洋（かずひろ）くん

はじめまして、わたしは真梨野（まりの）と申します。現在6才で、この春に待望の小学校へ入学します。今は入学を前に歌って・踊れる小学生を目指し、日夜SPEEDの曲で猛特訓しています。将来はこれまた、歌って・踊れて・お笑いのとれる保母さんになりたいと思っています。次に、わたしの大切な弟、一洋（かずひろ）を紹介します。彼は約1年前にこの世に生を受けて現在に至っています。彼もまた、この春に保育園に入園します。今はわたしの振り付きの歌を少し冷めたような目で見ていますが、いつかはわかってくれる日が来ると確信しています。言葉少ないニヒルな彼からは将来の展望を聞くことはできませんが、わたし、そして両親共にきっと大きな夢を持っているに違いないと勝手に決めつけています。最後に、私たち二人、まだまだ、本当に未熟者で

はございますが、何かの機会がございましたらどうぞよろしく願いいたします。



乙丸亨さんちの淳平（じゅんぺい）くんと剛志（つよし）くん

じゅんちゃんは色白で女の子みたいとよくいわれましたが、幼稚園に行くようになってからだいぶ男の子らしくなってきました。小さいころから絵を書くのが好きで、この前も雪だるまの絵をなかなか上手に書いていました。最近はドラえもんにはまっていてビデオを借りてきて毎日のように見えています。（もっと弟と遊んでよ）

つよちゃん是一日中外で遊ぶ元気な子です。（ママは大変です）ブーブーが大好きで、特にクレーン車やパワーショベルがお気に入りです。パパが休みの日は朝早くから工事現場へ見に行きます。（パパは大変です）

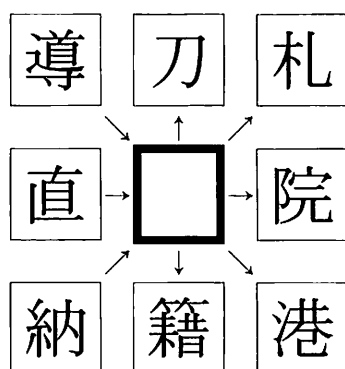
いつも元気で少々うるさい2人ですが、「おかえり」の聲がパパは楽しみです。



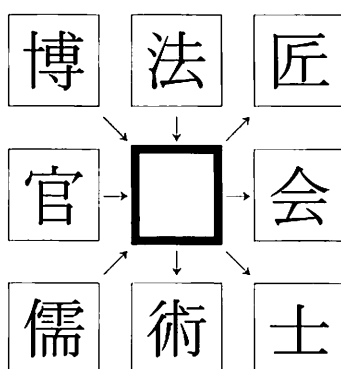
頭の体操

◎□に漢字1文字入れて8つの熟語をつくりなさい

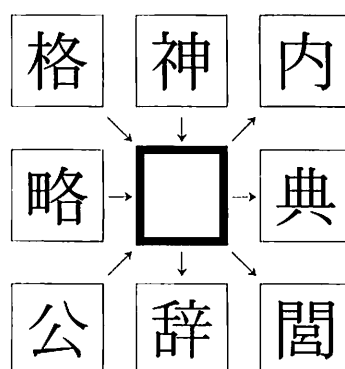
もんだい1



もんだい2



もんだい3



前回の解答

もんだい1 正 もんだい2 月

応募方法

葉書に解答及び住所、氏名、施設名を明記の上、(社)静岡県放射線技師会編集委員会宛にお送りください。正解者の中から抽選で5名様に素敵な景品をさしあげます。

なお、当選者の発表と解答は次号に掲載します。

締切は 平成11年5月22日(土) 消印有効

※※ふるってご応募ください※※

応募総数10通の正解者の内、厳正な抽選により以下の方が当選されました。

おめでとうございます。

前回の当選者

北川 欣一 (長谷川胃腸科内科医院)

鈴木 悦郎 (NTT伊豆通信病院)

鈴木 清孝 (市立島田市民病院)

安江 太 (町立浜岡総合病院)

根本 亮 (自宅)

(敬称略)

行事予定カレンダー (平成11年4月～6月)

	4 月		5 月		6 月	
1	木		土		火	
2	金		⑩		水	第2回編集委員会
3	土		⑪		木	
4	⑩		⑫		金	↑ 日放技単位認定研修
5	月		⑬		土	CT検査(初中級編)
6	火		木		⑭	↓ [撮影・読影ポイント]
7	水	第1回幹事会(東部) (中部)	金		月	
8	木	第1回常任理事会	土		火	
9	金		⑩		水	第3回編集委員会
10	土		月		木	第5回常任理事会
11	⑪		火		金	
12	月		水		土	
13	火		木	第3回常任理事会	⑭	ソフトボール大会(西部)
14	水		金		月	
15	木		土		火	
16	金		⑩		水	第4回編集委員会
17	土	↑ 日放技公開セミナー	月		木	
18	⑪	↓ 身障者胃無料検診(西部)	火		金	
19	月		水		土	↑ 第16回超音波部会研修会
20	火		木	日本放射線技師会理事会	⑭	↓ 西三河消化器研究会
21	水		金	日本放射線技師会総会	月	
22	木	第2回常任理事会	土		火	
23	金		⑩		水	
24	土	第1回理事会	月		木	第6回常任理事会
25	⑪		火		金	↑ 日放技単位認定研修
26	月		水		土	MR検査(初中級編)
27	火		木	第4回常任理事会	⑭	↓ [撮影・読影ポイント]
28	水		金		月	
29	⑫		土	↑ 県技師会総会・	火	
30	金		⑩	↓ 県学術大会	水	第5回編集委員会
31			月			

編集後記

- *今回、本誌発行と同時に地震防災対策強化地域判定会会長 溝上 恵先生のご厚意により「東海地震発生仕組みについて」を発刊することができました。大変充実した内容となっていますので是非ご一読ください。 (森)
- *身近な人で目を潤ませ、鼻を赤くしてティッシュが手放せない人が目立つようになって参りました。自分も最近鼻の具合が悪く花粉症かと思い耳鼻科を受診したところ、「君のはハウスダスト、ダニなどのアレルギーですよ」と診断されました。兎にも角にも、近年アレルギー性鼻炎の患者さんがたいへん増えているようです。 (奥川)
- *最近のテレビ放送で、笑って過ごす時間が多いほど病気にならないと言っていました。たとえ作り笑いでも……。と言うわけで職場でも明るい話題に大いに笑っています。 (三輪)
- *1月に数年ぶりに風邪を引いた。1週間ダウンした。こんな風邪は初めてだ。歳かな。 (大村)
- *正月が…、成人式が…、節分が…、建国記念日が…、雛祭りが…、春分が…、春休みが…、……が過ぎ、今年は時の経つのが速く感じられます。貴方は、どの様に思いますか？ (名越)
- *編集委員の活動をして約1年が過ぎました。少しは仕事に慣れたかな？ (近藤)
- *この時期勤務移動や転勤、転居が多くなります。その際には忘れずに県技師会の方へ移動内容を届け出るようにお願いします。未加入の方は是非この機会にご入会頂くようにお願いします。 (大木)

会誌「しずおかジャーナル」Vol.8 No.4 1999

平成11年3月25日発行

発行所 : 〒420-0839 静岡市鷹匠2丁目3-2 サンシティ鷹匠601号
社団法人 静岡県放射線技師会
発行人 : 吉村正己
編集者 : 森佳久
印刷所 : 〒420-0876 静岡市平和一丁目2-11
(株)六幸堂 Tel (054) 254 1188

事務所案内

執務時間：月曜日～金曜日 午前10時より午後1時まで。 TEL (054) 251-5954
執務時間外は、留守番電話にてお受けいたします。 FAX (054) 251-9690